

福島県保健医療福祉復興ビジョン指標の取組状況総括表

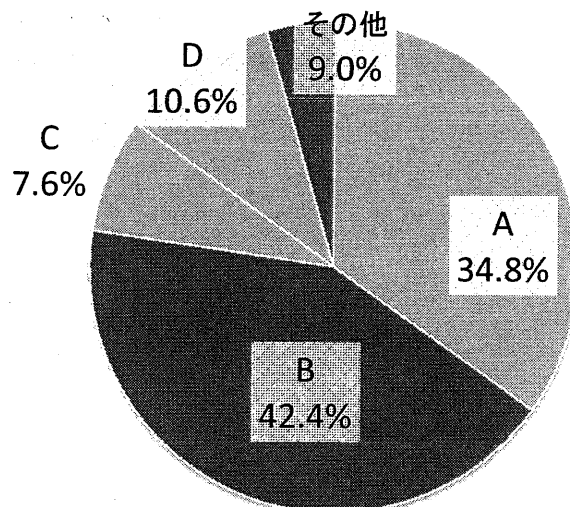
＜目標値がある指標の達成状況＞

A(100%以上) B(80%～100%未満) C(70%～80%未満) D(70%未満)

・モニタリング指標: 目標値の設定が困難又は不適當であるが、毎年状況を把握し、公表することが望ましいもの。

基本目標	A	B	C	D	その他	モニタリング 指標	計
1 復興へ向けた保健・医療・福祉の推進	1	4	0	2	0	8	15
	14.3%	57.1%	0.0%	28.6%	0.0%		
2 全国に誇れる健康長寿の県づくり	10	10	2	1	3	1	27
	38.5%	38.5%	7.7%	3.8%	11.5%		
3 地域医療の再生と最先端医療の推進	3	2	0	1	0	0	6
	50.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%		
4 日本一安心して子どもを 生み育てられる環境づくり	6	1	1	1	0	3	12
	66.7%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%		
5 ともにいきいき暮らせる 福祉社会の推進	2	10	2	0	0	10	24
	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%		
6 誰もが安全で安心できる 生活の確保	1	1	0	2	0	2	6
	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%		
合計	23	28	5	7	3	24	90
	34.8%	42.4%	7.6%	10.6%	4.5%		

指標の目標達成状況



指標の進捗状況

①基本目標	1 復興へ向けた保健・医療・福祉の推進
②施策	(1) 復興へ向けた心身の健康管理対策の推進 (2) 医療提供体制の回復 (3) 最先端医療体制の整備 (4) 安心できる子育て環境の整備 (5) 福祉サービス提供体制の復旧 (6) 飲料水及び食品等の安全性の確保 (7) 保健・医療・福祉の連携体制の構築

(注)⑥指標の推移

<目標値がある指標の達成状況>

- A(100%以上) B(80%~100%未満)
- C(70%~80%未満) D(70%未満)
- ※増加を目指す指標→実績/目標
- ※減少を目指す指標→目標/実績

③指標No.、名称	1 甲状腺検査の受診率
④指標の説明	実施年度の対象者が検査を受診した割合
⑤指標の推移	
目標	H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32
実績	100.0% 87.5% 100.0% 100.0% 100.0% 100.0% 100.0% 100.0% 100.0% 100.0% 100.0%
達成状況	— 86.5% 75.2% 73.4% 67.7% 60.7% D

平成28年度から三巡目の検査(本格検査2回目)を開始しているが、19歳以上の対象者について、就職や進学に伴い受診率が一巡目の検査(先行検査)、二巡目の検査(本格検査1回目)に比べ低下している。
 ※現状分析や今後の見通し
 なお、対象者には検査の必要性について、理解した上で受診していただいているが、任意であるため100%の受診率を達成することは困難な状況にある。

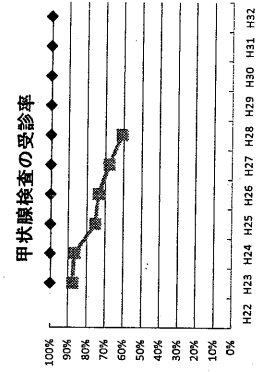
⑦今後の課題
 19歳以上の対象者の場合、就職や進学に伴う居住地の異動により、所在地の確実かつ継続的な把握及び受診率が低下していることが課題となっている。
 また、対象者に甲状腺検査を継続的に受診することの必要性について理解していただくことが必要である。
 甲状腺通信や検査説明会、出前授業による理解促進を図るとともに、休日検査の実施や検査実施機関の拡充により受診機会を確保し、受診率の向上を図る。
 県外転居者の住所のフォローアップのため、転居者には住所変更をお知らせいただくようお願いしていくとともに、住基ネットの活用等により転居者の把握に努める。

③指標No.、名称	2 ホールボディーカウンター検査の実施状況
④指標の説明	検査件数
⑤指標の推移	
目標	H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32
実績	— 31,622 91,428 189,249 246,690 282,688 321,745 321,745 (平成29年3月末累計)
達成状況	— — — — — — — — — — —

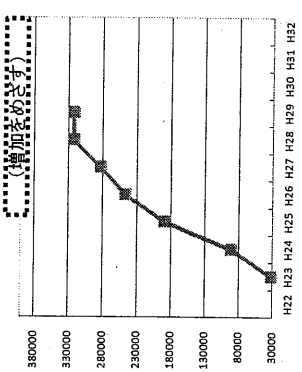
⑥達成状況の分析
 ※現状分析や今後の見通し
 県外の9検査機関で検査を継続するとともに、これまで検査を実施していない38都道府県に車載型WBCを派遣し検査を行ったこと、更に県内では市町村の希望に基づき巡回検査に加えて、平成28年4月よりふりふり復興診療所に検査車両を固定して検査を開始した。同様に受検希望者が自らの都合に合わせて受検可能となるよう、車載型ホールボディーカウンターを必要と見込まれる方部に計画的に固定化していく。平成28年12月から障がいのある子どもを対象とした検査を県立医科大学に委託して開始した。

⑦今後の課題
 県有WBCの有効活用を図る必要がある。

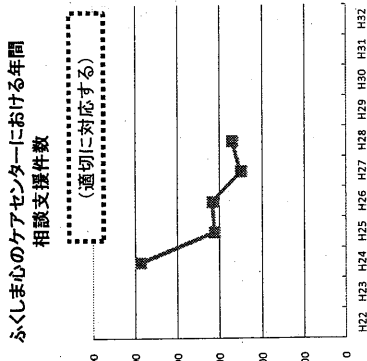
■実績値
 ◆目標値



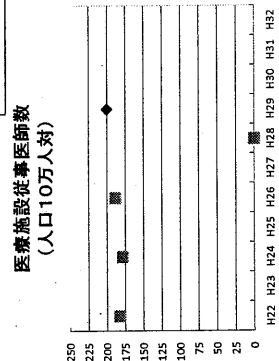
ホールボディーカウンターの実施状況



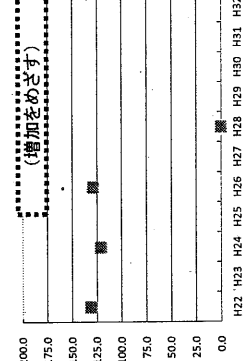
③指標No.、名称	3 ふくしま心のケアセンターにおける年間相談支援件数											
④指標の説明	ふくしま心のケアセンターにおける訪問相談、集団指導での相談、来所相談、電話相談の合計											
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28 (適切に対応する)	H29 (適切に対応する)	H30	H31	H32	
			9,740	6,216	6,324	4,972	5,379					
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成28年度の相談支援件数は平成27年度に比べ増加している。また、被災者に身近な市町村や生活支援相談員への業務支援は、平成28年度は16,721件(平成27年度20,983件、平成26年度9,414件)と高い水準にある。避難生活の長期化等によるハイレベルな住民への相談対応は他の相談機関等との連携をさらに深めながら、今後とも充実させていく必要がある。											
⑦今後の課題	避難生活の長期化や復興公営住宅等への転居、避難指示解除区域への帰還など、被災者それぞれの状況に応じた心のケアがますます重要となり、県外避難者も含めた支援体制の充実とともに、支援者への業務支援、アルコール問題への対応、市町村や見守り活動を行う生活支援相談員等との連携をさらに強化していく必要がある。											



③指標No.、名称	4 医療施設従事医師数(人口10万人対)											
④指標の説明	県内の医療機関に従事している医師数(人口(※)10万人当たり)※総務省公表の人口推計(各年10月1日現在)を使用											
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	182.6		178.7		188.8		本年公表	200人以上				
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	本県の医師不足は東日本大震災以前から深刻な状況にあったが、震災後の医師の県外流出により減少が進んだ。このため、県立医科大学の定員を80名から130名まで増員するとともに、修学資金制度の拡充も行い、また平成26年度から修学資金の貸与を受けた卒業生が県内の医療機関に臨床研修医として採用されたところであり、今後4年程度の専門研修を経て県内の公的医療機関に従事する見込みである。											
⑦今後の課題	県内の医師不足は引き続き深刻な状況であることから、福島県地域医療支援センターの体制を強化し、修学資金被貸与者や自治医科大学卒業医師を始め、医師のキャリア形成支援等を学生の頃から効果的に実施し県内定着を図るとともに、臨床研修医の確保、県外医師招へいなど県立医科大学、県内医療機関、行政等と一体となって医師確保対策を実施していくこととしている。											

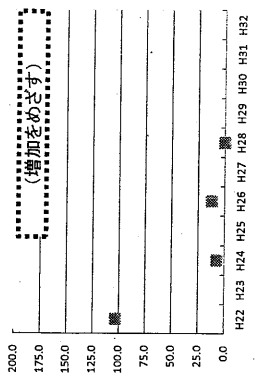


③指標No.、名称	5-1 医療施設従事医師数(人口10万人対)(相馬エリア)											
④指標の説明	相馬エリアの医療機関に従事している医師数(人口(※)10万人当たり) ※県統計課公表の現住人口調査年報(各年10月1日現在)を使用											
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28 (増加をめざす)	H29 (増加をめざす)	H30	H31	H32	
	130.8		121.0		128.0		本年公表					
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	相馬エリアの病院の常勤医師は、平成23年3月1日現在で81人であったが、平成23年12月1日現在では55人まで減少した。県立医科大学からの支援教員派遣等もあり、平成28年4月1日現在では87人まで回復しているが、一部医療機関については休止中となっている。今後、避難区域の見直しや住民の帰還状況に合わせて、必要な医療が提供されるよう、必要な支援を行っていく必要がある。											
⑦今後の課題	今後、避難区域の見直しや住民の帰還状況に合わせて、必要な医療が提供されるよう、必要な支援を行っていく必要がある。											



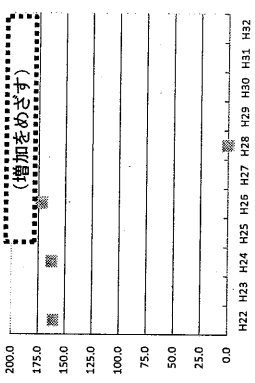
③指標No.、名称	5-2 医療施設従事医師数(人口10万人対)(双葉エリア)																																				
④指標の説明	双葉エリアの医療機関に従事している医師数(人口(※)10万人当たり) ※県統計課公表の現住人口調査年報(各年10月1日現在)を使用																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>103.0</td> <td>-</td> <td>7.4</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>12.2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>本年公表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	103.0	-	7.4	-	-	-	12.2	-	-	-	-	達成状況							本年公表				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	103.0	-	7.4	-	-	-	12.2	-	-	-	-																										
達成状況							本年公表																														
⑥達成状況の分析	多くの医療機関が休止していることから、医師数についても大幅な減となっている。																																				
※現状分析や今後の見通し	多くの医療機関が休止していることから、避難区域の見直しや住民の帰還状況に合わせて、必要な医療が提供されるよう、再開する医療機関に必要な支援を行っていく。																																				
⑦今後の課題																																					

医療施設従事医師数
(人口10万人対)(双葉エリア)



③指標No.、名称	5-3 医療施設従事医師数(人口10万人対)(いわきエリア)																																				
④指標の説明	いわきエリアの医療機関に従事している医師数(人口(※)10万人当たり) ※県統計課公表の現住人口調査年報(各年10月1日現在)を使用																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>160.4</td> <td>-</td> <td>162.0</td> <td>-</td> <td>172.0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>本年公表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	160.4	-	162.0	-	172.0	-	-	-	-	-	-	達成状況					本年公表						
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	160.4	-	162.0	-	172.0	-	-	-	-	-	-																										
達成状況					本年公表																																
⑥達成状況の分析	いわきエリアの人口10万人あたりの医師数は、震災前の平成22年は160.4人であったが、直近の平成26年は172.0人となり、震災前より増加している。																																				
※現状分析や今後の見通し	また、同エリアの病院の常勤医数も、平成23年3月1日現在の256人に対して、平成28年4月1日現在では267人となり、震災前より11人増えている。																																				
⑦今後の課題	しかし、同エリアについては、震災前から医師数が減少の傾向にあり、被災住民の受け入れにより、医療需要の増大が見込まれている。被災住民の受け入れにより、医療需要が増大しており、医療提供体制を強化する必要がある。																																				

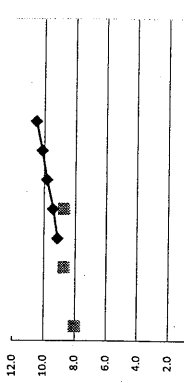
医療従事医師数
(人口10万人対)(いわきエリア)



③指標No.、名称	6 産婦人科・産科医師数(出生千対)																																				
④指標の説明	医療機関に従事している産婦人科・産科医師数(出生千対)																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>8.0</td> <td>-</td> <td>8.7</td> <td>9.1</td> <td>9.4</td> <td>9.8</td> <td>10.1</td> <td>10.5</td> <td>10.5</td> <td>10.5</td> <td>10.5</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td>B</td> <td></td> <td>B</td> <td></td> <td>本年公表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	8.0	-	8.7	9.1	9.4	9.8	10.1	10.5	10.5	10.5	10.5	達成状況			B		B		本年公表				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	8.0	-	8.7	9.1	9.4	9.8	10.1	10.5	10.5	10.5	10.5																										
達成状況			B		B		本年公表																														
⑥達成状況の分析	本県における産婦人科医及び産科医の数は震災以前より減少が続いていたが、平成26年は24年に比べ若干の増加となった。																																				
※現状分析や今後の見通し	(全国平均値は平成20年から増加に転じている。)																																				
⑦今後の課題	引き続き、産婦人科医及び産科医の確保を図る必要がある。																																				

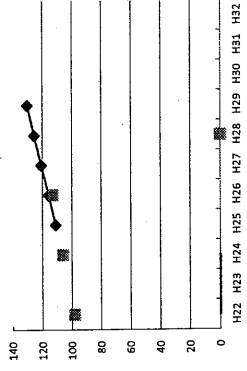
実績値
◆目標値

産婦人科・産科医師数(出生千対)

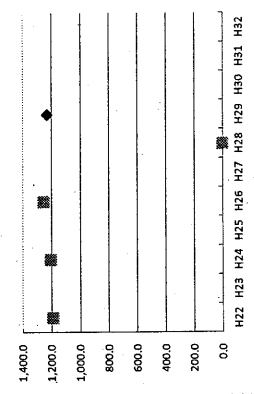


0.0 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32

病院勤務の常勤小児科医師数 (実数)

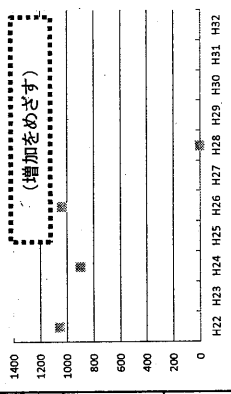


就業看護職員数(人口10万人対)



■実績値
◆目標値

就業看護職員数(人口10万人対)(相馬エリア)

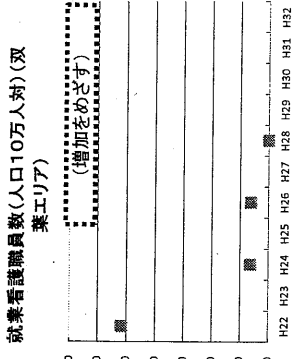


③指標No.、名称	7 病院勤務の常勤小児科医師数(実数)												
④指標の説明	病院に従事している常勤小児科医師数(実数)												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	H32
実績	98	—	—	110.8	115.6	120.4	125.2	130.0	130.0	130.0	130.0	—	—
達成状況	—	—	B	—	—	—	本年公表	—	—	—	—	—	—
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	本県における常勤小児科医師数は震災前より増えているものの、15歳未満人口1万人あたりの小児科医師数は引き続き全国平均を下回っている。												
⑦今後の課題	引き続き、小児科医師の確保を図る必要がある。												

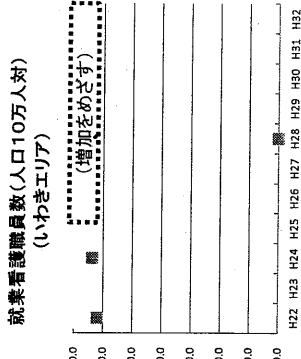
③指標No.、名称	8 就業看護職員数(人口10万人対)												
④指標の説明	県内の保健・医療・福祉関係機関等に従事している人口(※)10万人あたりの看護職員数(保健師・助産師・看護師・看護士及び准看護師の数)※総務省公表の人口推計(各年10月1日現在)を使用												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	H32
実績	1,188.7	—	1,203.5	—	1,253.2	—	本年公表	1,228.4	—	—	—	—	—
達成状況	—	—	B	—	A	—	—	—	—	—	—	—	—
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	看護職員数(常勤換算)は、平成26年に目標値(平成29年)に達しており、全体としては増加傾向にあるが、年代別の推移を見ると50歳未満の看護職員は減少傾向にある。 今後も、看護職員需給計画に基づき、若い世代の看護職員の確保も含め、対策を進めていくことにより、増加していく見通しである。												
⑦今後の課題	「復興を担う看護職人材育成支援事業」、「看護職員離職防止・復職支援事業」などの実施により、引き続き看護職員の確保、定着を図る必要がある。												

③指標No.、名称	9-1 就業看護職員数(人口10万人対)(相馬エリア)												
④指標の説明	相馬エリアの保健・医療・福祉関係機関等に従事している人口(※)10万人あたりの看護職員数(保健師・助産師・看護師・看護士及び准看護師の数)※県統計課公表の現住人口調査年報(各年10月1日現在)を使用												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	H32
実績	1,055.9	—	895.0	—	1,034.2	—	本年公表	—	—	—	—	—	—
達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	・人口10万対看護職員数は、平成24年に大きく減少したが、平成26年は震災前の水準にはもどらないものの回復傾向にある。 ・今後は医療機関の再開などに対応し、さらに看護職員の需要が高まるとみられる。												
⑦今後の課題	「復興を担う看護職人材育成支援事業」、「看護職員離職防止・復職支援事業」などの実施により、引き続き看護職員の確保、定着を図る必要がある。												

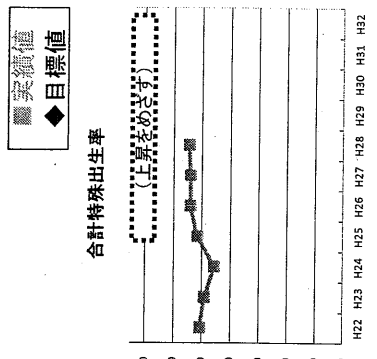
③指標No.、名称	9-2 就業看護職員数(人口10万人対)(双葉エリア)																																				
④指標の説明	双葉エリアの保健・医療・福祉関係機関等に従事している人口(※)10万人あたりの看護職員数(保健師・助産師・看護師・看護師及び准看護師の数)※県統計課公表の現住人口調査年報(各年10月1日現在)を使用																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>1,031.3</td> <td>—</td> <td>126.2</td> <td>—</td> <td>123.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>本年公表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	1,031.3	—	126.2	—	123.2	—	—	—	—	—	—	達成状況					本年公表						
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	1,031.3	—	126.2	—	123.2	—	—	—	—	—	—																										
達成状況					本年公表																																
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・休業中の医療機関が多いが、稼働している病院においては看護職員は震災前より増加している。 ・今後は医療機関の再開などに対応し、さらに看護職員の需要が高まるとみられる。 																																				
⑦今後の課題	「復興を担う看護職人材育成支援事業」、「看護職員離職防止・復職支援事業」などの実施により、引き続き看護職員の確保、定着を図る必要がある。																																				



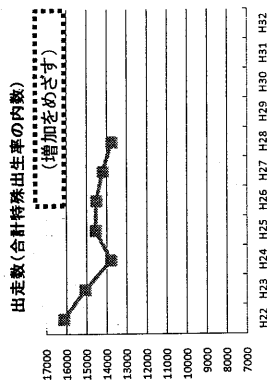
③指標No.、名称	9-3 就業看護職員数(人口10万人対)(いわきエリア)																																				
④指標の説明	いわきエリアの保健・医療・福祉関係機関等に従事している人口(※)10万人あたりの看護職員数(保健師・助産師・看護師・看護師及び准看護師の数)※県統計課公表の現住人口調査年報(各年10月1日現在)を使用																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>1,239.0</td> <td>—</td> <td>1,274.7</td> <td>—</td> <td>1,320.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>本年公表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	1,239.0	—	1,274.7	—	1,320.2	—	—	—	—	—	—	達成状況					本年公表						
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	1,239.0	—	1,274.7	—	1,320.2	—	—	—	—	—	—																										
達成状況					本年公表																																
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・人口10万対看護職員数は、全国平均より高い水準で推移しているが、避難者の動向などから看護職員の需要は高い。 ・年代別の推移を見ると50歳未満の看護職員は減少傾向にあり、今後も看護職員の確保が必要である。 																																				
⑦今後の課題	「復興を担う看護職人材育成支援事業」、「看護職員離職防止・復職支援事業」などの実施により、引き続き看護職員の確保、定着を図る必要がある。																																				



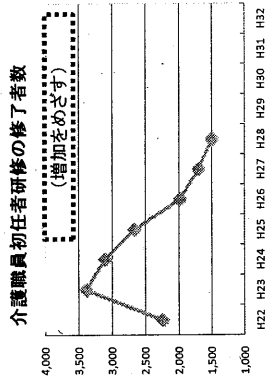
③指標No.、名称	10 合計特殊出生率																																				
④指標の説明	1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子ども数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>1.51</td> <td>1.48</td> <td>1.41</td> <td>1.53</td> <td>1.58</td> <td>1.58</td> <td>1.59</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	1.51	1.48	1.41	1.53	1.58	1.58	1.59	—	—	—	—	達成状況											
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	1.51	1.48	1.41	1.53	1.58	1.58	1.59	—	—	—	—																										
達成状況																																					
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	18歳以下を対象にした医療費無料化、子育てや出産に関する電話相談、各自自治体ごとの出産祝金など、出産支援、子育て支援の取組が奏効していると考えられる。																																				
⑦今後の課題	引き続き、子育てに伴う負担と不安を軽減するため、社会全体で子育てを支援する体制づくりを推進する必要がある。																																				



③指標No.、名称	11 出生数(合計特殊出生率の内数)																																				
④指標の説明	それぞれの年に生まれた子どもの数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>16,126</td> <td>15,072</td> <td>13,770</td> <td>14,546</td> <td>14,517</td> <td>14,195</td> <td>13,744</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	16,126	15,072	13,770	14,546	14,517	14,195	13,744	-	-	-	-	達成状況											
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	16,126	15,072	13,770	14,546	14,517	14,195	13,744	-	-	-	-																										
達成状況																																					
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	合計特殊出生率は増加傾向にあるものの、出産可能な年齢層の女性の人数が減少傾向にあり、これに比例して出生数も減少していくと考えられる。																																				
⑦今後の課題	子育てに伴う負担と不安を軽減するために社会全体で子育て・子育てを支援する体制づくりを推進する必要がある。																																				



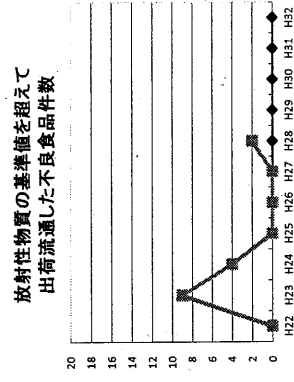
③指標No.、名称	12 介護職員初任者研修の修了者数																																				
④指標の説明	「介護職員初任者研修事業」について県に提出された研修修了者数の年度計																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>2,235</td> <td>3,384</td> <td>3,104</td> <td>2,656</td> <td>1,976</td> <td>1,697</td> <td>1,492</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	2,235	3,384	3,104	2,656	1,976	1,697	1,492	-	-	-	-	達成状況											
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	2,235	3,384	3,104	2,656	1,976	1,697	1,492	-	-	-	-																										
達成状況																																					
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成24年度まではホームヘルパー2級養成研修修了者数であるが、平成25年度からは制度改正となり「介護職員初任者研修」として実施している。制度変更により、受講者数が減少した。																																				
⑦今後の課題	適切に研修が行われるよう、研修事業を推進する。																																				



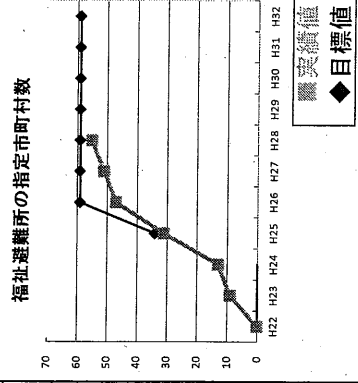
参考 平成24年度まではホームヘルパー2級養成研修実績

③指標No.、名称	13 放射性物質の基準値を超えて出荷流通した不良食品件数																																				
④指標の説明	県内で生産・製造等された食品(農林水産物、加工食品)で、食品衛生法に基づき放射性物質の基準値を超えて出荷流通した違反食品件数を計上する。																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>0</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A</td> <td>A</td> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	0	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0	達成状況					A	A	D				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	0	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0																										
達成状況					A	A	D																														
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	食品中の放射性物質が、食品衛生法上の基準値を超過して出荷、流通した事例が2件発生した。																																				
⑦今後の課題	引き続き、食品関係事業者へ出荷前検査の指導徹底を図り、不良食品の発生の防止に努める。																																				

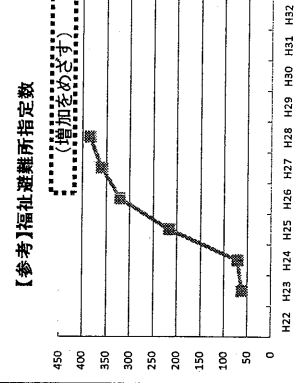
■実績値
◆目標値



③指標No.、名称	14 福祉避難所の指定市町村数											
④指標の説明	福祉避難所を指定している市町村数											
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	
目標	—	—	—	34	59	59	59	59	59	59	59	
実績	—	9	13	31	47	51	55	—	—	—	—	
達成状況	—	—	—	—	C	B	B	—	—	—	—	
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	前年度より4市町村増加。											
⑦今後の課題	災害時に福祉避難所が円滑に開設されるよう県災害対策課と連携し市町村の福祉避難所開設訓練を支援していく。また、全市町村での指定に向け未指定町への働きかけを行っていく。											



③指標No.、名称	15 【参考】福祉避難所指定数											
④指標の説明	指定を受けている福祉避難所の数											
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	
目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
実績	—	61	71	216	320	359	384	—	—	—	—	
達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	前年度より25施設増加しており、着実に指定施設が増えている。											
⑦今後の課題	災害時に福祉避難所が円滑に開設されるよう県災害対策課と連携し市町村の福祉避難所開設訓練を支援していく。また、全市町村での指定に向け未指定町への働きかけを行っていく。											



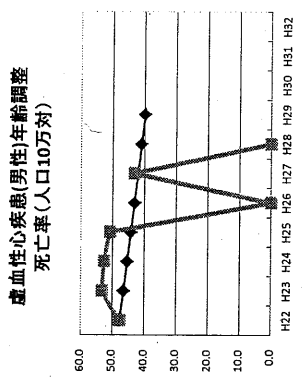
指標の進行状況

(注)⑥指標の推移
 <目標値がある指標の達成状況>
 A(100%以上) B(80%~100%未満)
 C(70%~80%未満) D(70%未満)
 ※増加を目指す指標→実績/目標
 ※減少を目指す指標→目標/実績

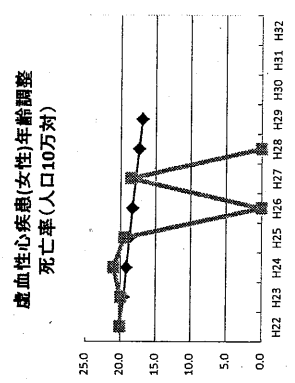


①基本目標	2 全国に誇れる健康長寿の県づくり
②施策	(1) 復興へ向けた心身の健康管理対策の推進(再掲) (2) 心身の健康を維持、増進するための環境づくりの推進 (3) 生活習慣病を予防するための環境づくりの推進 (4) がん予防・医療の推進 (5) 高齢者の介護予防の推進 (6) 健全な食生活を育むための食育の推進 (7) 感染症対策の推進 (8) 歯科口腔保健の推進

③指標No.、名称	16 虚血性心疾患(男性)年齢調整死亡率(人口10万対)																																																
④指標の説明	年齢構成の異なる地域間での虚血性心疾患(男性)の死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率(人口10万対)																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>47.7</td> <td>46.5</td> <td>45.4</td> <td>44.3</td> <td>43.1</td> <td>42.0</td> <td>40.9</td> <td>39.8</td> <td>以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>47.7</td> <td>53.3 ※1</td> <td>52.7 ※1</td> <td>50.8 ※1</td> <td>—</td> <td>43.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	47.7	46.5	45.4	44.3	43.1	42.0	40.9	39.8	以下			実績	47.7	53.3 ※1	52.7 ※1	50.8 ※1	—	43.2	—	—				達成状況	—	—	—	B	—	B	—	—			
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	47.7	46.5	45.4	44.3	43.1	42.0	40.9	39.8	以下																																								
実績	47.7	53.3 ※1	52.7 ※1	50.8 ※1	—	43.2	—	—																																									
達成状況	—	—	—	B	—	B	—	—																																									
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	直近データでは43.2人となった。(5年ごとに公表) ※1 県独自に算出した参考値																																																
⑦今後の課題	発症と重症化を防ぐため、一次予防(発症予防)と二次予防(早期発見・早期治療)の徹底を図る。																																																

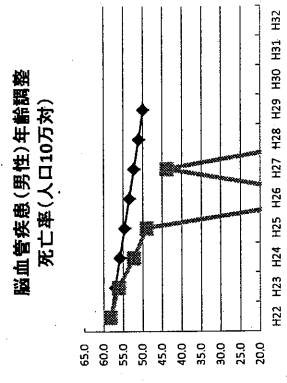


③指標No.、名称	17 虚血性心疾患(女性)年齢調整死亡率(人口10万対)																																																
④指標の説明	年齢構成の異なる地域間での虚血性心疾患(女性)の死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率(人口10万対)																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>20.0</td> <td>19.5</td> <td>19.1</td> <td>18.7</td> <td>18.2</td> <td>17.8</td> <td>17.4</td> <td>16.9</td> <td>以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>20.0</td> <td>19.9 ※1</td> <td>21.0 ※1</td> <td>19.4 ※1</td> <td>—</td> <td>18.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	20.0	19.5	19.1	18.7	18.2	17.8	17.4	16.9	以下			実績	20.0	19.9 ※1	21.0 ※1	19.4 ※1	—	18.5	—	—				達成状況	—	—	—	B	—	B	—	—			
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	20.0	19.5	19.1	18.7	18.2	17.8	17.4	16.9	以下																																								
実績	20.0	19.9 ※1	21.0 ※1	19.4 ※1	—	18.5	—	—																																									
達成状況	—	—	—	B	—	B	—	—																																									
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	直近データでは18.5人となった。(5年ごとに公表) ※1 県独自に算出した参考値																																																
⑦今後の課題	発症と重症化を防ぐため、一次予防(発症予防)と二次予防(早期発見・早期治療)の徹底を図る。																																																

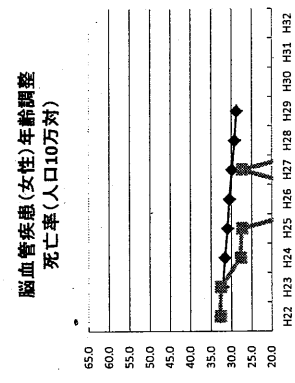


実績値
◆ 目標値

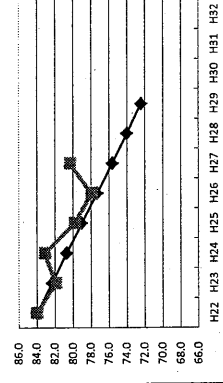
③指標No.、名称	18 脳血管疾患(男性)年齢調整死亡率(人口10万対)																																																
④指標の説明	年齢構成の異なる地域間での脳血管疾患(男性)の死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率(人口10万対)																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>58.2</td> <td>57.0</td> <td>55.8</td> <td>54.6</td> <td>53.4</td> <td>52.2</td> <td>51.0</td> <td>49.9</td> <td>以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>58.2</td> <td>56.1※1</td> <td>52.2※1</td> <td>48.9※1</td> <td>—</td> <td>43.7</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>A</td> <td>—</td> <td>A</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	58.2	57.0	55.8	54.6	53.4	52.2	51.0	49.9	以下			実績	58.2	56.1※1	52.2※1	48.9※1	—	43.7	—	—	—	—	—	達成状況	—	—	—	A	—	A	—	—	—	—	—
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	58.2	57.0	55.8	54.6	53.4	52.2	51.0	49.9	以下																																								
実績	58.2	56.1※1	52.2※1	48.9※1	—	43.7	—	—	—	—	—																																						
達成状況	—	—	—	A	—	A	—	—	—	—	—																																						
⑥達成状況の分析	直近データでは43.7人となった。(5年ごとに公表)																																																
※現状分析や今後の見通し	※1 県独自に算出した参考値																																																
⑦今後の課題	発症と重症化を防ぐため、一次予防(発症予防)と二次予防(早期発見・早期治療)の徹底を図る。																																																



③指標No.、名称	19 脳血管疾患(女性)年齢調整死亡率(人口10万対)																																																
④指標の説明	年齢構成の異なる地域間での脳血管疾患(女性)の死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率(人口10万対)																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>32.7</td> <td>32.1</td> <td>31.5</td> <td>30.9</td> <td>30.4</td> <td>29.8</td> <td>29.2</td> <td>28.7</td> <td>以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>32.7</td> <td>32.6※1</td> <td>27.7※1</td> <td>27.4※1</td> <td>—</td> <td>27.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>A</td> <td>—</td> <td>A</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	32.7	32.1	31.5	30.9	30.4	29.8	29.2	28.7	以下			実績	32.7	32.6※1	27.7※1	27.4※1	—	27.4	—	—	—	—	—	達成状況	—	—	—	A	—	A	—	—	—	—	—
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	32.7	32.1	31.5	30.9	30.4	29.8	29.2	28.7	以下																																								
実績	32.7	32.6※1	27.7※1	27.4※1	—	27.4	—	—	—	—	—																																						
達成状況	—	—	—	A	—	A	—	—	—	—	—																																						
⑥達成状況の分析	直近データでは27.4人となった。(5年ごとに公表)																																																
※現状分析や今後の見通し	※1 県独自に算出した参考値																																																
⑦今後の課題	発症と重症化を防ぐため、一次予防(発症予防)と二次予防(早期発見・早期治療)の徹底を図る。																																																

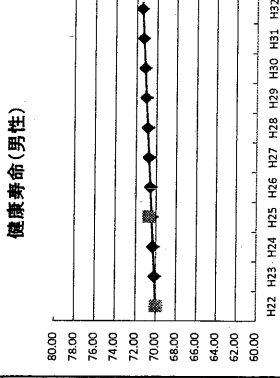


③指標No.、名称	20 全がん年齢調整死亡率(75歳未満)																																																
④指標の説明	年齢構成の異なる地域間での全がんの死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率(人口10万対)																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>84.0</td> <td>82.3</td> <td>80.7</td> <td>79.0</td> <td>77.3</td> <td>75.6</td> <td>74.0</td> <td>72.4</td> <td>以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>84.0</td> <td>81.9</td> <td>83.1</td> <td>79.8</td> <td>77.9</td> <td>80.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	84.0	82.3	80.7	79.0	77.3	75.6	74.0	72.4	以下			実績	84.0	81.9	83.1	79.8	77.9	80.3	—	—	—	—	—	達成状況	—	—	—	—	B	B	—	—	—	—	—
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	84.0	82.3	80.7	79.0	77.3	75.6	74.0	72.4	以下																																								
実績	84.0	81.9	83.1	79.8	77.9	80.3	—	—	—	—	—																																						
達成状況	—	—	—	—	B	B	—	—	—	—	—																																						
⑥達成状況の分析	実績値:都道府県別75歳未満年齢調整死亡率(がん情報サービス)																																																
※現状分析や今後の見通し	見通し:ほぼ目標値に沿って減少傾向にあったが、H27年度は増加したことから、今後の推移を注視する必要がある。																																																
⑦今後の課題	発症と重症化を防ぐため、一次予防(発症予防)と二次予防(早期発見・早期治療)の徹底を図る																																																

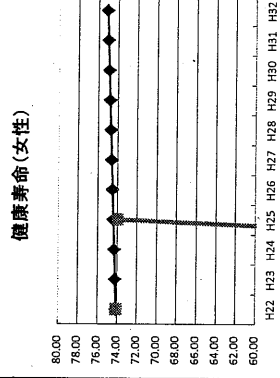


③指標No.、名称	21 健康寿命(男性)																																												
④指標の説明	健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間(男性)																																												
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>69.97</td> <td>70.11</td> <td>70.25</td> <td>70.40</td> <td>70.54</td> <td>70.68</td> <td>70.82</td> <td>70.96</td> <td>71.11</td> <td>71.25</td> <td>71.39</td> </tr> <tr> <td>69.97</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>70.67</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>A</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	69.97	70.11	70.25	70.40	70.54	70.68	70.82	70.96	71.11	71.25	71.39	69.97	-	-	70.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	-	-	-	-	-	-	-
H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																			
69.97	70.11	70.25	70.40	70.54	70.68	70.82	70.96	71.11	71.25	71.39																																			
69.97	-	-	70.67	-	-	-	-	-	-	-																																			
-	-	-	A	-	-	-	-	-	-	-																																			
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	健康寿命は延びているが、全国順位は34位から41位に低下している。																																												
⑦今後の課題	今後、健康寿命延伸に向けた健康づくり対策の実施が必要。																																												

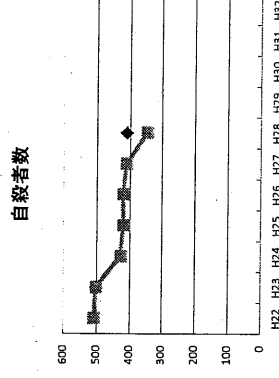
実績値
◆目標値



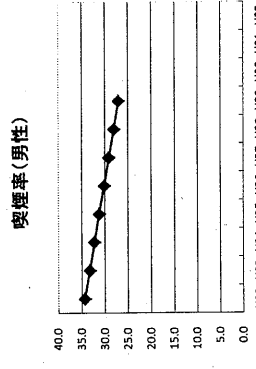
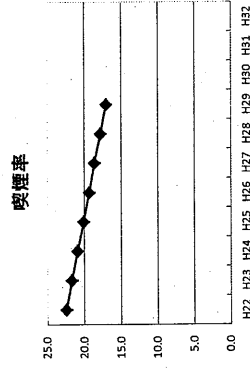
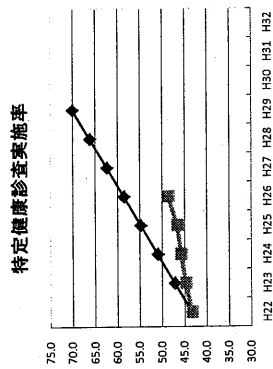
③指標No.、名称	22 健康寿命(女性)																																												
④指標の説明	健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間(女性)																																												
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>74.09</td> <td>74.19</td> <td>74.29</td> <td>74.38</td> <td>74.48</td> <td>74.58</td> <td>74.68</td> <td>74.78</td> <td>74.87</td> <td>74.97</td> <td>75.07</td> </tr> <tr> <td>74.09</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>73.96</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>B</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	74.09	74.19	74.29	74.38	74.48	74.58	74.68	74.78	74.87	74.97	75.07	74.09	-	-	73.96	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B	-	-	-	-	-	-	-
H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																			
74.09	74.19	74.29	74.38	74.48	74.58	74.68	74.78	74.87	74.97	75.07																																			
74.09	-	-	73.96	-	-	-	-	-	-	-																																			
-	-	-	B	-	-	-	-	-	-	-																																			
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	健康寿命が短くなっており、全国順位も16位から35位に低下している。																																												
⑦今後の課題	今後、健康寿命延伸に向けた健康づくり対策の実施が必要。																																												



③指標No.、名称	23 自殺者数																																	
④指標の説明	1年間(1月から12月まで)の自殺者数																																	
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>508</td> <td>502</td> <td>428</td> <td>420</td> <td>421</td> <td>411</td> <td>410</td> <td>348</td> <td>350</td> <td>350</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>B</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	508	502	428	420	421	411	410	348	350	350	350	-	-	-	-	B	A	A	-	-	-	-
H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																								
508	502	428	420	421	411	410	348	350	350	350																								
-	-	-	-	B	A	A	-	-	-	-																								
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	人口動態統計では平成28年の自殺者数は348人であり、前年と比較して63人減少している。過去の震災では、震災後、数年が経過してから自殺者が増加したことから、今後の推移を注視する必要がある。																																	
⑦今後の課題	被災者の心のケアを着実に実施するとともに、各種相談機関との連携強化や住民に身近な市町村における自殺対策の推進など、今後とも自殺対策を着実に実施していく必要がある。																																	



■実績値
◆目標値

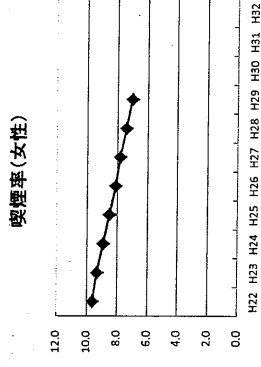


③指標No.、名称	24 特定健康診査実施率																																																
④指標の説明	40歳から74歳までの特定健康診査対象者の特定健康診査実施率																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>43.3</td> <td>47.1</td> <td>50.9</td> <td>54.7</td> <td>58.5</td> <td>62.3</td> <td>66.1</td> <td>70.0%以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>43.3</td> <td>44.7</td> <td>45.7</td> <td>46.6</td> <td>48.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	43.3	47.1	50.9	54.7	58.5	62.3	66.1	70.0%以上				実績	43.3	44.7	45.7	46.6	48.6							達成状況	—	—	B	B	B						
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	43.3	47.1	50.9	54.7	58.5	62.3	66.1	70.0%以上																																									
実績	43.3	44.7	45.7	46.6	48.6																																												
達成状況	—	—	B	B	B																																												
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	特定健診の実施率は、全国平均並みに年々上昇しているが、受診者数は対象者の半数以下に留まっており、各保険者間のバラツキが大きい。																																																
⑦今後の課題	一次予防と併せて、各保険者における実施状況の把握や特定健診の受診率向上に向けた普及啓発等の取組を行う必要がある。また、原子力災害等により長期化している避難者への生活習慣病の予防・早期発見・早期対応等の取組も重要となっている。																																																

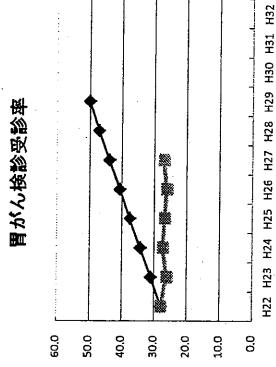
③指標No.、名称	25 喫煙率																																																
④指標の説明	県民の内、喫煙をしている者の割合																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>22.4</td> <td>21.7</td> <td>20.9</td> <td>20.1</td> <td>19.3</td> <td>18.6</td> <td>17.8</td> <td>17.0%以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>22.4</td> <td>21.7</td> <td>20.9</td> <td>20.1</td> <td>19.3</td> <td>18.6</td> <td>17.8</td> <td>17.0%以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	22.4	21.7	20.9	20.1	19.3	18.6	17.8	17.0%以下				実績	22.4	21.7	20.9	20.1	19.3	18.6	17.8	17.0%以下				達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—			
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	22.4	21.7	20.9	20.1	19.3	18.6	17.8	17.0%以下																																									
実績	22.4	21.7	20.9	20.1	19.3	18.6	17.8	17.0%以下																																									
達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—																																									
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	H17年度、H21年度に「県民健康調査」(当時の調査名称)により指標を設定したが、それ以降調査を実施していない。国が行う「国民生活基礎調査」による「毎日または時々吸う日がある」者の割合 H28年22.3%(H25年25.1%)を参考にしている。																																																
⑦今後の課題	H30年度の県が対策推進計画改定に合わせ、目標設定の見直し及び指標の出典資料の検討(定期的・継続的に状況把握が可能かつ都道府県比較が可能な資料への変更等について)を行う必要がある。																																																

③指標No.、名称	26 喫煙率(男性)																																																
④指標の説明	県民男性の内、喫煙している者の割合																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>34.3</td> <td>33.2</td> <td>32.2</td> <td>31.2</td> <td>30.1</td> <td>29.1</td> <td>28.0</td> <td>27.0%以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>34.3</td> <td>33.2</td> <td>32.2</td> <td>31.2</td> <td>30.1</td> <td>29.1</td> <td>28.0</td> <td>27.0%以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	34.3	33.2	32.2	31.2	30.1	29.1	28.0	27.0%以下				実績	34.3	33.2	32.2	31.2	30.1	29.1	28.0	27.0%以下				達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—			
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	34.3	33.2	32.2	31.2	30.1	29.1	28.0	27.0%以下																																									
実績	34.3	33.2	32.2	31.2	30.1	29.1	28.0	27.0%以下																																									
達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—																																									
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	H17年度、H21年度に「県民健康調査」(当時の調査名称)により指標を設定したが、それ以降調査を実施していない。国が行う「国民生活基礎調査」による「毎日または時々吸う日がある」者の割合 H28年34.4%(H25年38.9%)を参考にしている。																																																
⑦今後の課題	H30年度の県が対策推進計画改定に合わせ、目標設定の見直し及び指標の出典資料の検討(定期的・継続的に状況把握が可能かつ都道府県比較が可能な資料への変更等について)を行う必要がある。																																																

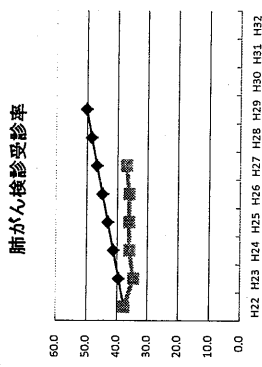
③指標No.、名称	27 喫煙率(女性)																						
④指標の説明	県民女性の内、喫煙をしている者の割合																						
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9.6</td> <td>9.3</td> <td>8.9</td> <td>8.5</td> <td>8.1</td> <td>7.8</td> <td>7.4</td> <td>7.0 %以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	9.6	9.3	8.9	8.5	8.1	7.8	7.4	7.0 %以下			
H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32													
9.6	9.3	8.9	8.5	8.1	7.8	7.4	7.0 %以下																
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	H17年度、H21年度に「県民健康調査」(当時の調査名称)により指標を設定したが、それ以降調査を実施していない。 国が行う「国民生活基礎調査」による「毎日または時々吸う日がある」者の割合 H28年10.7%(H25年12.1%)を参考にしている。																						
⑦今後の課題	H30年度の県ががん対策推進計画改定に合わせ、目標設定の見直し及び指標の出典資料の検討(定期的・継続的に状況把握が可能かどうか)都道府県比較が可能な資料への変更等について)を行う必要がある。																						



③指標No.、名称	28 胃がん検診受診率																						
④指標の説明	市町村が実施する胃がん検診受診率																						
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27.8</td> <td>31.0</td> <td>34.2</td> <td>37.4</td> <td>40.6</td> <td>43.8</td> <td>47.0</td> <td>50.0 %以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	27.8	31.0	34.2	37.4	40.6	43.8	47.0	50.0 %以上			
H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32													
27.8	31.0	34.2	37.4	40.6	43.8	47.0	50.0 %以上																
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	H29年度の50%達成を目指して、逐年増加を目標としているが、受診率は前年度より増加しているものの、H22年度の基準値まで戻っていない。																						
⑦今後の課題	検診を受けやすい環境整備やがん検診推進員の養成などに引き続き取り組みむとともに、より効果的な受診環境づくりに向け、取り組みを推進する必要がある。																						

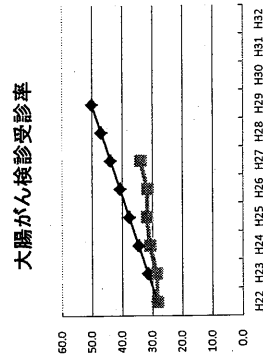


③指標No.、名称	29 肺がん検診受診率																						
④指標の説明	市町村が実施する肺がん検診受診率																						
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>37.6</td> <td>39.4</td> <td>41.2</td> <td>43.0</td> <td>44.8</td> <td>46.6</td> <td>48.4</td> <td>50.0 %以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	37.6	39.4	41.2	43.0	44.8	46.6	48.4	50.0 %以上			
H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32													
37.6	39.4	41.2	43.0	44.8	46.6	48.4	50.0 %以上																
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	H29年度の50%達成を目指して、逐年増加を目標としているが、受診率は前年度より増加しているものの、H22年度の基準値まで戻っていない。																						
⑦今後の課題	検診を受けやすい環境整備やがん検診推進員の養成などに引き続き取り組みむとともに、より効果的な受診環境づくりに向け、取り組みを推進する必要がある。																						

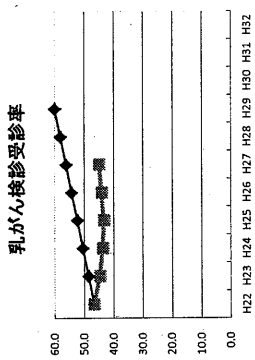


実績値
◆ 目標値

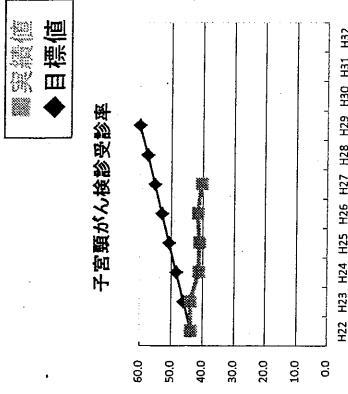
③指標No.、名称	30 大腸がん検診受診率												
④指標の説明	市町村が実施する大腸がん検診受診率												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標	28.3	31.4	34.5	37.6	40.7	43.8	46.9	50.0 %以上					
実績	28.3	28.5	30.8	31.8	31.6	33.9							
達成状況			-	B	C	C							
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	H29年度の50%達成を目指して、逐年増加を目標としているが、受診率は前年度より2.3%増加したものの目標の逐年増加率にまで達していない。												
⑦今後の課題	検診を受けやすい環境整備やがん検診推進員の養成などに引き続き取り組むとともに、より効果的な受診環境づくりに向け、取り組みを推進する必要がある。												



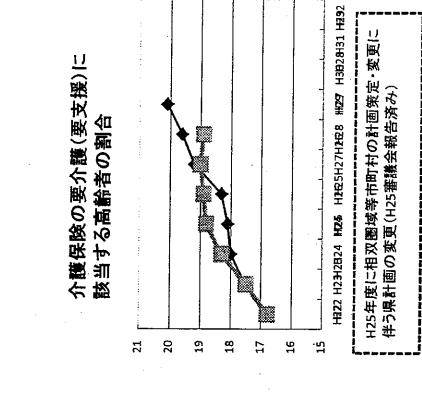
③指標No.、名称	31 乳がん検診受診率												
④指標の説明	市町村が実施する乳がん検診受診率												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標	46.6	48.5	50.4	52.3	54.2	56.1	58.0	60.0 %以上					
実績	46.6	44.7	43.7	43.3	44.1	44.9							
達成状況		-	-	B	B	B							
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	H29年度の60%達成を目指して、逐年増加を目標としているが、前年度より若干増加したものの、H22年度の基準値まで戻っていない。												
⑦今後の課題	検診を受けやすい環境整備やがん検診推進員の養成などに引き続き取り組むとともに、より効果的な受診環境づくりに向け、取組の見直しが必要である。												



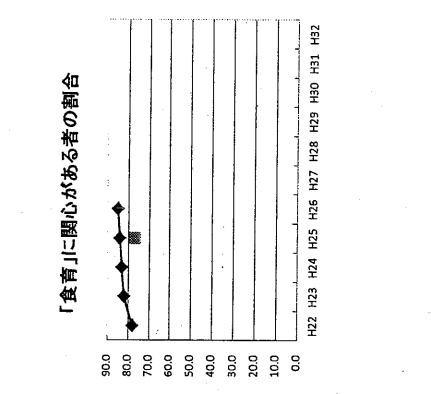
③指標No.、名称	32 子宮頸がん検診受診率												
④指標の説明	市町村が実施する子宮がん検診受診率												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標	43.7	46.0	48.3	50.6	52.9	55.2	57.5	60.0	%以上				
実績	43.7	43.8	41.2	41.0	41.5	40.4							
達成状況	—	—	—	B	C	C							
⑥達成状況の分析	H29年度の60%達成を目指して、逐年増加を目標としているが、前年度よりも減少し、過去6年で最も低率である。												
⑦今後の課題	検診を受けやすい環境整備やがん検診推進員の養成などに引き続き取り組みとともに、より効果的な受診環境づくりに向け、取組の見直しが必要である。												



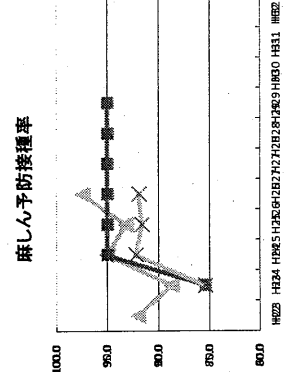
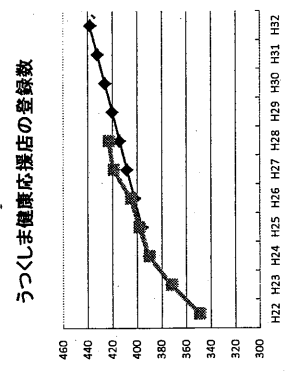
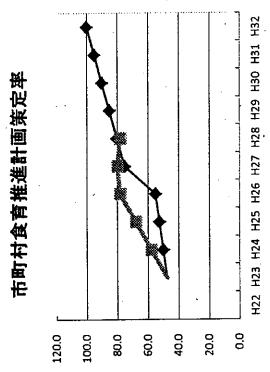
③指標No.、名称	33 介護保険の要介護(要支援)に該当する高齢者の割合												
④指標の説明	第七次福島県高齢者福祉計画・第六次福島県介護保険事業支援計画における介護保険第1号被保険者の要介護(要支援)認定率												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標	—	17.5	18.0	18.1	18.3	19.2	19.6	20.1	%以下				
実績	16.8	17.5	18.3	18.8	18.9	19.0	18.9	(6月速報値)					
達成状況	—	—	—	—	—	A	A						
⑥達成状況の分析	県内の高齢化の進展や、被災地における避難者の避難生活の長期化による生活環境の変化などにより、要介護(要支援)高齢者が増加傾向にある。												
⑦今後の課題	仮設住宅等における生活機能支援事業や、相談支援専門職チームによる支援事業など、介護予防事業等をより効果的に実施していく必要がある。												



③指標No.、名称	34 「食育」に関心がある者の割合												
④指標の説明	福島県民の「食育」に関心がある者の割合												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標	77.9	82.0	83.0	84.0	85.0	%以上							
実績	—	—	—	76.9									
達成状況	—	—	—	B									
⑥達成状況の分析	平成25年度目標値84%に対し、現況値は76.9%と目標に達しておらず、県民に広く普及啓発を図る必要がある。なお、現況値の把握は県政世論調査を利用しており、定期的な把握は難しい。												
⑦今後の課題													



実績値
◆ 目標値



実績値
▲ 実績値 (第1期)
× 実績値 (第2期)

③指標No.、名称	35 市町村食育推進計画策定率																																				
④指標の説明	市町村が食育推進計画を策定した策定率																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>47.5</td> <td>47.5</td> <td>50.0</td> <td>52.5</td> <td>55.0</td> <td>75.0</td> <td>80.0</td> <td>85.0</td> <td>90.0</td> <td>95.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>78.0 %</td> <td>78.0 %</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	47.5	47.5	50.0	52.5	55.0	75.0	80.0	85.0	90.0	95.0	100.0	達成状況	—	—	—	—	—	78.0 %	78.0 %	B			
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	47.5	47.5	50.0	52.5	55.0	75.0	80.0	85.0	90.0	95.0	100.0																										
達成状況	—	—	—	—	—	78.0 %	78.0 %	B																													
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成27年度目標値75%以上を、現況値は79.7%と達成している。なお、第三次福島県食育推進計画の策定では、目標値を平成32年度に100%とした。																																				
⑦今後の課題																																					

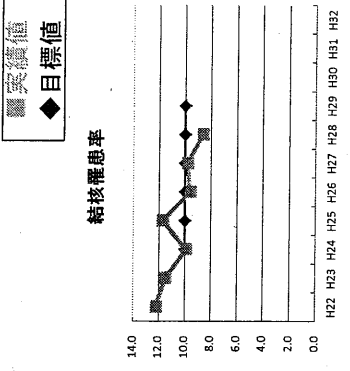
③指標No.、名称	36 うつくしま健康応援店の登録数																																				
④指標の説明	福島県内におけるうつくしま健康応援店の登録数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>349</td> <td>372</td> <td>390</td> <td>396</td> <td>402</td> <td>408</td> <td>414</td> <td>420</td> <td>426</td> <td>432</td> <td>438</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>405</td> <td>423</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	349	372	390	396	402	408	414	420	426	432	438	達成状況	—	—	—	—	—	405	423	A			
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	349	372	390	396	402	408	414	420	426	432	438																										
達成状況	—	—	—	—	—	405	423	A																													
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成28年度目標値414店舗に対し、現況値は423店舗と目標値を達成した。																																				
⑦今後の課題	登録店舗数の拡大にとどまらず、取組内容の充実により地域の栄養改善につながるような食環境整備の事業展開を図る必要がある。																																				

③指標No.、名称	37 麻しん予防接種率																																																												
④指標の説明	予防接種法に基づく対象年齢層における予防接種割合																																																												
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標 (第1期)</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績 (第1期)</td> <td>—</td> <td>88.7</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> </tr> <tr> <td>実績 (第2期)</td> <td>92.0</td> <td>85.4</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> </tr> <tr> <td>達成状況 (第1期)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>94.2</td> <td>97.7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況 (第2期)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>92.2</td> <td>92.9</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標 (第1期)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績 (第1期)	—	88.7	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	実績 (第2期)	92.0	85.4	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	達成状況 (第1期)	—	—	—	—	—	94.2	97.7					達成状況 (第2期)	—	—	—	—	—	92.2	92.9	A			
目標 (第1期)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																		
実績 (第1期)	—	88.7	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0																																																		
実績 (第2期)	92.0	85.4	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0																																																		
達成状況 (第1期)	—	—	—	—	—	94.2	97.7																																																						
達成状況 (第2期)	—	—	—	—	—	92.2	92.9	A																																																					
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	震災による県外避難者の実績が、正確には反映されていない場合がある。																																																												

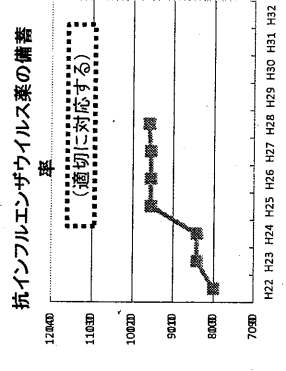
⑦今後の課題

予防接種率の向上のため、予防接種の受けやすい環境づくりを、市町村に対し積極的に働きかける。
 「福島県麻しん対策指針」に基づき、4月、11月を「麻しんの予防接種強化月間」として定め、県民への周知を図り、4半期ごとの接種率の調査を行い、市町村へ情報提供を行うことで、接種率の向上に努める。
 予防接種率の向上のため、市町村に対して定期予防接種の対象者への個別通知、未接種者の把握と接種勧奨を行うよう指導するとともに、保健関係部門だけではなく、市町村に対して積極的な働きかけを行う。

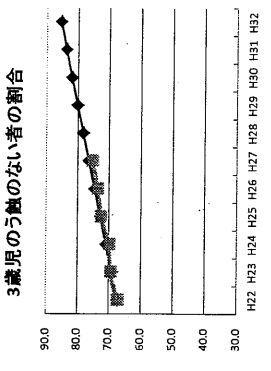
③指標No.、名称	38 結核罹患率																																				
④指標の説明	人口10万人あたりの新規登録患者数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>11.5</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>11.5</td> <td>9.9</td> <td>11.7</td> <td>9.6</td> <td>9.8</td> <td>8.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	—	11.5	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	達成状況	—	11.5	9.9	11.7	9.6	9.8	8.6	—	—	—	—
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	—	11.5	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0																										
達成状況	—	11.5	9.9	11.7	9.6	9.8	8.6	—	—	—	—																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	<p>・目標値を達成し、全国平均値より低い罹患率で推移している。</p>																																				
⑦今後の課題	<p>・高齢者の患者の割合が高い。高齢者は症状が出にくいいため、早めの診断・治療が必要である。本県は診断の遅れが目立っていることも踏まえ、結核対策特別促進事業を通じたモデル診査会、結核対策技術者研修会等の実施により、早期診断・治療のための適正医療の普及を図る必要がある。</p> <p>・また、受診の遅れも見られることから、結核は過去の病氣と思われがちだが、現在でも重大な感染症であること等、正しい知識及び予防のための県民に対する普及啓発が必要である。</p>																																				



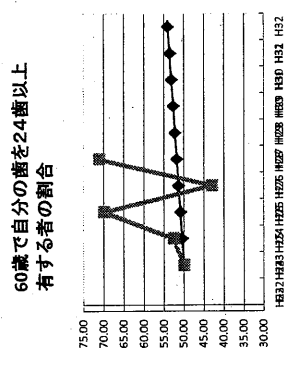
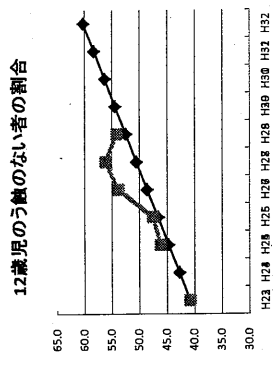
③指標No.、名称	39 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄率																																				
④指標の説明	国が示す抗インフルエンザウイルス薬の備蓄目標量に対する備蓄量の割合																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>100.0</td> <td>104.2</td> <td>104.2</td> <td>115.6</td> <td>115.6</td> <td>115.6</td> <td>116.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	100.0	104.2	104.2	115.6	115.6	115.6	116.0	—	—	—	—	達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	100.0	104.2	104.2	115.6	115.6	115.6	116.0	—	—	—	—																										
達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	<p>平成28年1月に国が新たに示した「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」の備蓄目標総数は達成している。</p>																																				
⑦今後の課題	<p>平成28年1月に国が新たに示した「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」に基づき、今後も適正な抗インフルエンザウイルス薬の備蓄に努める。</p>																																				



③指標No.、名称	40 3歳児のう蝕のない者の割合																																				
④指標の説明	3歳児のう蝕のない者の割合(%)																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>67.3</td> <td>69.1</td> <td>70.9</td> <td>72.8</td> <td>74.6</td> <td>76.4</td> <td>78.2</td> <td>80.0</td> <td>81.9</td> <td>83.7</td> <td>85.5%以上</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	67.3	69.1	70.9	72.8	74.6	76.4	78.2	80.0	81.9	83.7	85.5%以上	達成状況	—	—	—	B	B	B	B	B	—	—	—
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	67.3	69.1	70.9	72.8	74.6	76.4	78.2	80.0	81.9	83.7	85.5%以上																										
達成状況	—	—	—	B	B	B	B	B	—	—	—																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	<p>改善傾向にあるものの、全国ワーストレベルとなっていることから、幼児期におけるむし歯ハイリスク児に対するフォローアップを強化する必要がある。</p>																																				
⑦今後の課題	<p>東北地方、九州地方でむし歯が多い傾向にあるが、その要因は明らかにはされていない。</p> <p>年度終了後、市町村データをとりまとめると、結果が把握できる時期が2年後となっている。</p>																																				



■実績値
◆目標値



③指標No.、名称	41 12歳児のう蝕のない者の割合																																																
④指標の説明	12歳児のう蝕のない者の割合 (%)																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>40.8</td> <td>42.7</td> <td>44.7</td> <td>46.6</td> <td>48.6</td> <td>50.5</td> <td>52.4</td> <td>54.4</td> <td>56.3</td> <td>58.3</td> <td>60.2</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>40.8</td> <td>42.7</td> <td>46.1</td> <td>47.5</td> <td>53.8</td> <td>56.2</td> <td>54.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	40.8	42.7	44.7	46.6	48.6	50.5	52.4	54.4	56.3	58.3	60.2	実績	40.8	42.7	46.1	47.5	53.8	56.2	54.1					達成状況	—	—	—	A	A	A	A				
指標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	40.8	42.7	44.7	46.6	48.6	50.5	52.4	54.4	56.3	58.3	60.2																																						
実績	40.8	42.7	46.1	47.5	53.8	56.2	54.1																																										
達成状況	—	—	—	A	A	A	A																																										
⑥達成状況の分析	目標値に達しているもの、全国平均に達していないため、むし歯予防に効果的なフッ化物の利用等について周知を図る必要がある。																																																
※現状分析や今後の見直し	学校での歯みがき時における歯磨剤の利用状況が低いことから、学校でのフッ化物配合歯磨剤の利用について協力を得る必要がある。																																																
⑦今後の課題																																																	

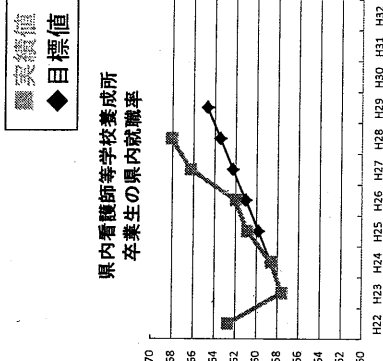
③指標No.、名称	42 60歳で自分の歯を24歯以上有する者の割合																																																
④指標の説明	(60歳代で24歯以上歯を保有している者/60歳代検診受診者数) × 100																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>49.9</td> <td>50.4</td> <td>50.8</td> <td>51.3</td> <td>51.7</td> <td>52.2</td> <td>52.6</td> <td>53.1</td> <td>53.5</td> <td>54.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>49.9</td> <td>52.5</td> <td>69.8</td> <td>42.9</td> <td>71.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	—	49.9	50.4	50.8	51.3	51.7	52.2	52.6	53.1	53.5	54.0	実績	—	49.9	52.5	69.8	42.9	71.1						達成状況	—	—	A	A	B	A					
指標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	—	49.9	50.4	50.8	51.3	51.7	52.2	52.6	53.1	53.5	54.0																																						
実績	—	49.9	52.5	69.8	42.9	71.1																																											
達成状況	—	—	A	A	B	A																																											
⑥達成状況の分析	目標に対し順調に推移している。																																																
※現状分析や今後の見直し	成人期における歯周疾患予防のための定期的な歯科検診、歯石除去を受ける者の割合が低いため、成人に対する働きかけが必要である。																																																
⑦今後の課題	調査が検診を実施している市町村に限られているなど、結果の客観性が低いため、客観性の高い調査の実施が必要である。																																																

指標の進行状況

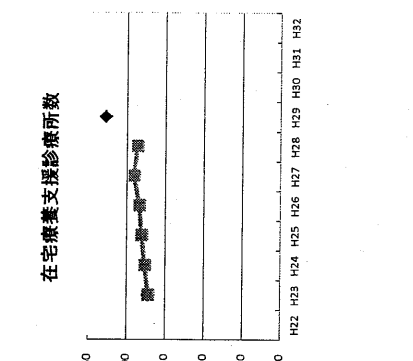
①基本目標	3 地域医療の再生と最先端医療の推進
②施策	(1) 医療提供体制の回復(再掲) (2) 医師、看護師等の確保と資質の向上 (3) 安全、安心な医療サービスの確保 (4) 最先端医療体制の整備(再掲) (5) 血液の確保と医薬品の有効性・安全性の確保

(注)⑥指標の推移
 <目標値がある指標の達成状況>
 A(100%以上) B(80%~100%未満)
 C(70%~80%未満) D(70%未満)
 ※増加を目指す指標→実績/目標
 ※減少を目指す指標→目標/実績

③指標No.、名称	43 県内看護師等学校養成所卒業生の県内就職率																																				
④指標の説明	県内の看護師等学校養成所の卒業生の内、県内の病院、診療所等に就職する者の割合																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>62.7</td> <td>57.6</td> <td>58.6</td> <td>59.8</td> <td>61.0</td> <td>62.3</td> <td>63.5</td> <td>64.7</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	62.7	57.6	58.6	59.8	61.0	62.3	63.5	64.7	%			達成状況						A	A				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	62.7	57.6	58.6	59.8	61.0	62.3	63.5	64.7	%																												
達成状況						A	A																														
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	福島県看護職員需給計画に基づき「次代の看護を担う人材育成」を目標に掲げ、中高生を対象にした県内養成所説明会や看護学生向け就職説明会など養成所及び学生を対象にした様々な事業を重層的に実施したことによる成果と思われる。																																				
⑦今後の課題	引き続き、取組を継続していく。																																				

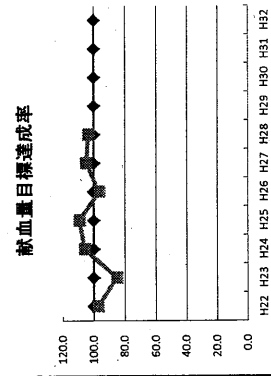
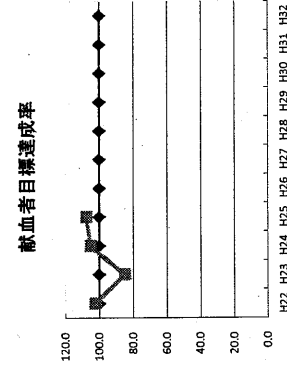
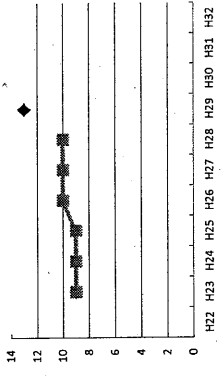


③指標No.、名称	44 在宅療養支援診療所数																																				
④指標の説明	診療報酬施設基準届出(東北厚生局福島事務所) (※H23年度はH23.1月末現在、H24~H27年度は3月末現在、H28年度はH29.3.1現在)																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>172</td> <td>172</td> <td>176</td> <td>180</td> <td>183</td> <td>190</td> <td>186</td> <td>227</td> <td>か所以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	172	172	176	180	183	190	186	227	か所以上			達成状況					B	B	B				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	172	172	176	180	183	190	186	227	か所以上																												
達成状況					B	B	B																														
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成28年度は前年度と比較してやや減少しており、平成29年度目標達成に向けてさらなる取組が必要。																																				
⑦今後の課題	各医療圏における医療情報ネットワーク整備による病診連携の促進や、地域包括ケアシステムの推進などにより、在宅医療を取り巻く環境を改善しながら在宅療養支援診療所の増加を図っていく。																																				



実績値
◆ 目標値

休日夜間救急センター及びこれに準じた初期救急医療機関を整備している地区数

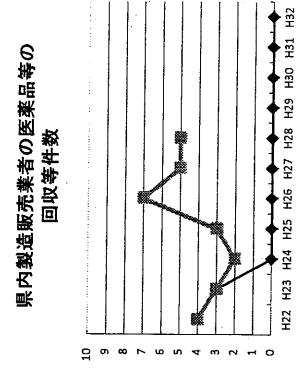


③指標No.、名称	45 休日夜間急患センター及びこれに準じた初期救急医療機関を整備している地区数																								
④指標の説明	休日夜間急患センター及びこれに準じた初期救急医療機関を整備している地区数																								
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区数</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>13</td> <td>地区以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	地区数	9	9	9	9	10	10	10	13	地区以上		
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32														
地区数	9	9	9	9	10	10	10	13	地区以上																
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	白河厚生総合病院の病診連携がH24で一度終了し、H26から再開したため、H26に1増となっています。																								
⑦今後の課題	増加に向けた取組を検討していく。																								

③指標No.、名称	46 献血者目標達成率																																				
④指標の説明	毎年度設定する献血者目標数の達成状況																																				
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>達成率</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>102.5</td> <td>85.0</td> <td>105.1</td> <td>107.6</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	実績	102.5	85.0	105.1	107.6	A						
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0																										
実績	102.5	85.0	105.1	107.6	A																																
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成25年度の献血者目標数84, 500人に対し、献血者実績は91, 166人であり、献血者目標達成率は107.6%となっており順調である。																																				
⑦今後の課題	超高齢化の進展による血液需要の増加が見込まれる中、少子高齢化の影響による献血協力者の減少が懸念されているため、県内の輸血医療に支障を来さないよう、将来の献血を支える10代20代の若年層への献血推進が不可欠な状況である。																																				

③指標No.、名称	47 献血量目標達成率																																				
④指標の説明	毎年度設定する献血量目標数の達成状況																																				
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>達成率</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>97.3</td> <td>85.1</td> <td>105.6</td> <td>109.2</td> <td>96.6</td> <td>104.7</td> <td>103.4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	実績	97.3	85.1	105.6	109.2	96.6	104.7	103.4				
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0																										
実績	97.3	85.1	105.6	109.2	96.6	104.7	103.4																														
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成28年度の献血量目標30, 154Lに対し、献血量実績は31, 188.40L、目標達成率は103.4%であり、目標を達成することができた。																																				
⑦今後の課題	超高齢化の進展による血液需要の増加が見込まれる中、少子高齢化の影響による献血協力者の減少により、将来的な血液不足が懸念されている。県内の輸血医療に支障を来さないよう、将来の献血を支える10代20代の若年層への献血推進が不可欠である。																																				

実績値
◆ 目標値



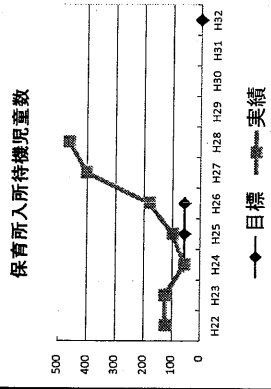
③指標No.、名称	48 県内製造販売業者の医薬品等の回収等件数																																				
④指標の説明	県内の医薬品・医薬部外品・化粧品・医療機器製造販売業者の製品の回収(又は改修)件数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D</td> <td>D</td> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	4	3	2	3	7	5	5	0	0	0	0	達成状況					D	D	D				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	4	3	2	3	7	5	5	0	0	0	0																										
達成状況					D	D	D																														
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	<p>県内の医薬品等製造業者249施設のうち86施設について薬事監視を実施した。監視率は34.5%であった。当該施設の監視に際しては、計画的かつ効率的な実施に努めたが、監視率は低下した。回収件数については、ほぼ横ばいで推移している。</p>																																				
⑦今後の課題	<p>薬事監視員研修会等の機会をとらえ、監視員の資質の向上と計画的かつ効率的な薬事監視の実施に努めるとともに、薬事監視を通じて製造業者の製造技術を向上させ、回収件数の減少及び品質異常・安全情報の速やかな収集の徹底を図る。</p>																																				

指標の進行状況

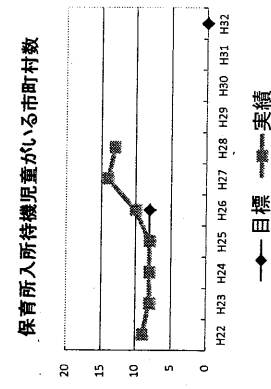
(注)⑥指標の推移
 <目標値がある指標の達成状況>
 A(100%以上) B(80%~100%未満)
 C(70%~80%未満) D(70%未満)
 ※増加を目指す指標→実績/目標
 ※減少を目指す指標→目標/実績

①基本目標	4 日本一安心して子どもを生き育てられる環境づくり
②施策	(1) 安心できる子育て環境の整備(再掲) (2) 社会全体で子育てを支援する仕組みの構築 (3) 子どもの健全育成のための環境づくりの推進 (4) 子育て家庭の経済的支援 (5) 援助を必要とする子どもや家庭への支援 (6) 妊娠・出産・育児の一連において充実した保健・医療体制の確保 (7) 次代の親を育成するための環境づくりの推進

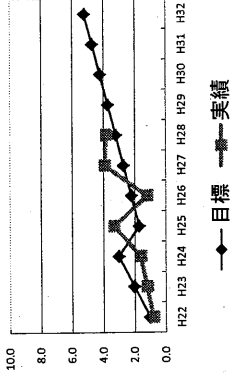
③指標No.、名称	49 保育所入所待機児童数																																	
④指標の説明	県内で保育所への入所を待機している児童数																																	
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>122</td> <td>124</td> <td>55</td> <td>55</td> <td>55</td> <td>401</td> <td>462</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>A</td> <td>A</td> <td>D</td> <td>D</td> <td>D</td> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	122	124	55	55	55	401	462				0人		A	A	D	D	D	D				
H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																								
122	124	55	55	55	401	462				0人																								
	A	A	D	D	D	D																												
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成27年度より導入された子ども・子育て支援新制度により保育所等の申込みができる児童の範囲が拡大され、利用申込が増えていることが主な要因と考えられる。																																	
⑦今後の課題	今年度、保育の実施主体である各市町村において、子ども・子育て支援事業計画の中間見直しが進められていることから、保育の需要を適切に盛り込むよう助言を行い、保育所、認定こども園等の保育の受け皿確保が着実に進むよう支援を行っていく。																																	



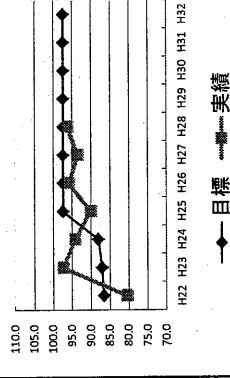
③指標No.、名称	49-1 保育所入所待機児童がいる市町村数																																	
④指標の説明	県内で保育所への入所を待機している児童がいる市町村数																																	
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>13</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>A</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>D</td> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	9	8	8	8	10	14	13				0		A	A	A	B	D	D				
H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																								
9	8	8	8	10	14	13				0																								
	A	A	A	B	D	D																												
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成27年度より導入された子ども・子育て支援新制度により保育所等の申込みができる児童の範囲が拡大され、利用申込が増えていることが主な要因と考えられる。																																	
⑦今後の課題	今年度、保育の実施主体である各市町村において、子ども・子育て支援事業計画の中間見直しが進められていることから、保育の需要を適切に盛り込むよう助言を行い、保育所、認定こども園等の保育の受け皿確保が着実に進むよう支援を行っていく。																																	



③指標No.、名称	50 育児休業取得率(男性)																																																
④指標の説明	(労働条件等実態調査における)出産者及び配偶者が出産した者に占める育児休業者の割合																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>3.0</td> <td>1.7</td> <td>2.2</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td>3.7</td> <td>4.2</td> <td>4.7</td> <td>5.2%以上</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0.8</td> <td>1.2</td> <td>1.6</td> <td>3.3</td> <td>1.2</td> <td>3.9</td> <td>3.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D</td> <td>A</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	1.0	2.0	3.0	1.7	2.2	2.7	3.2	3.7	4.2	4.7	5.2%以上	実績	0.8	1.2	1.6	3.3	1.2	3.9	3.8					達成状況					D	A	A				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	1.0	2.0	3.0	1.7	2.2	2.7	3.2	3.7	4.2	4.7	5.2%以上																																						
実績	0.8	1.2	1.6	3.3	1.2	3.9	3.8																																										
達成状況					D	A	A																																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	<p>男性の育児休業取得率は震災前と比べ上昇し、目標値を達成しているが、労働力不足等によって取得しにくい環境にあり、女性に比べ著しく低調である。</p> <p>企業等へのワーク・ライフ・バランスの普及啓発など、男女がともに働きながら子育てを進める必要がある。</p>																																																
⑦今後の課題																																																	

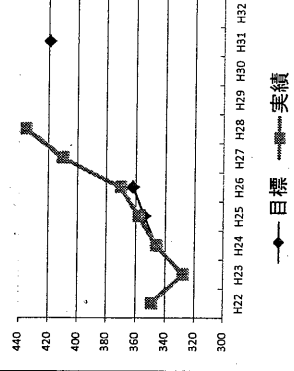


③指標No.、名称	51 育児休業取得率(女性)																																																
④指標の説明	(労働条件等実態調査における)出産者に占める育児休業者の割合																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>86.5</td> <td>87.0</td> <td>88.0</td> <td>97.3</td> <td>97.3</td> <td>97.3</td> <td>97.3</td> <td>97.3</td> <td>97.3</td> <td>97.3</td> <td>97.3%以上</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>80.4</td> <td>97.3</td> <td>94.1</td> <td>90.0</td> <td>95.7</td> <td>93.4</td> <td>96.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	86.5	87.0	88.0	97.3	97.3	97.3	97.3	97.3	97.3	97.3	97.3%以上	実績	80.4	97.3	94.1	90.0	95.7	93.4	96.1					達成状況					B	B	B				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	86.5	87.0	88.0	97.3	97.3	97.3	97.3	97.3	97.3	97.3	97.3%以上																																						
実績	80.4	97.3	94.1	90.0	95.7	93.4	96.1																																										
達成状況					B	B	B																																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	<p>女性の育児休業取得は定着しており、実績値は90%台で推移している。</p> <p>企業等へのワーク・ライフ・バランスの普及啓発など、男女がともに働きながら子育てを進める必要がある。</p>																																																
⑦今後の課題																																																	



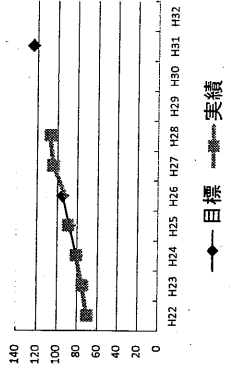
③指標No.、名称	52 放課後児童クラブ設置数																																				
④指標の説明	県内の放課後児童クラブ(補助対象外も含む)の設置数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>349</td> <td>328</td> <td>346</td> <td>354</td> <td>362</td> <td>410</td> <td>435</td> <td></td> <td></td> <td>419</td> <td>か所以上</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td>346</td> <td>358</td> <td>370</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	349	328	346	354	362	410	435			419	か所以上	達成状況			346	358	370	A	A	A			
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	349	328	346	354	362	410	435			419	か所以上																										
達成状況			346	358	370	A	A	A																													
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	放課後児童クラブの利用ニーズの増加に伴い、クラブ設置数も増加している。																																				
⑦今後の課題																																					

放課後児童クラブ設置数



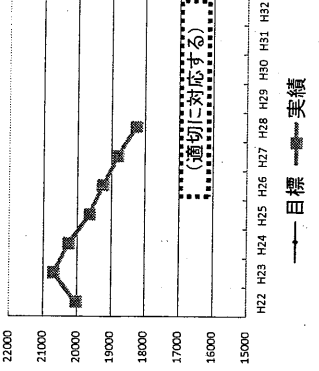
③指標No.、名称	53 地域子育て支援拠点(センター型、ひろば型、児童館型)施設数(累計)																																				
④指標の説明	県内の地域子育て支援拠点施設(補助対象外も含む)の設置数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>70</td> <td>75</td> <td>81</td> <td>88</td> <td>95</td> <td>104</td> <td>107</td> <td></td> <td></td> <td>124</td> <td>か所以上</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td>81</td> <td>89</td> <td>92</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	70	75	81	88	95	104	107			124	か所以上	達成状況			81	89	92	A	A	A			
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	70	75	81	88	95	104	107			124	か所以上																										
達成状況			81	89	92	A	A	A																													
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	子育て親子の交流や子育てに関する相談・情報提供を行う機会の提供が求められていることに伴い、設置数が増加している。																																				
⑦今後の課題	市町村子ども・子育て支援事業計画によりニーズを把握していながら取組が進んでいない市町村に対し、設置を促していく。																																				

地域子育て支援拠点(センター型、児童館型)施設数(累計)

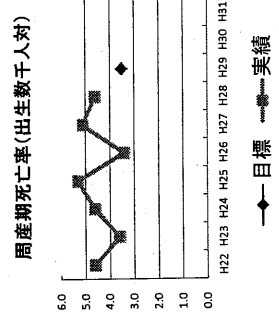


③指標No.、名称	54 ひとり親家庭への医療費助成事業受給資格登録世帯数																																				
④指標の説明	市町村におけるひとり親家庭等医療費助成事業に係る受給資格登録世帯数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>20,018</td> <td>20,698</td> <td>20,698</td> <td>19,633</td> <td>19,250</td> <td>18,785</td> <td>18,242</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td>20,261</td> <td>19,633</td> <td>19,250</td> <td>18,785</td> <td>18,242</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	20,018	20,698	20,698	19,633	19,250	18,785	18,242					達成状況			20,261	19,633	19,250	18,785	18,242				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	20,018	20,698	20,698	19,633	19,250	18,785	18,242																														
達成状況			20,261	19,633	19,250	18,785	18,242																														
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	登録数に著しい変化は見られない。																																				
⑦今後の課題	引き続き適切に対応していく。																																				

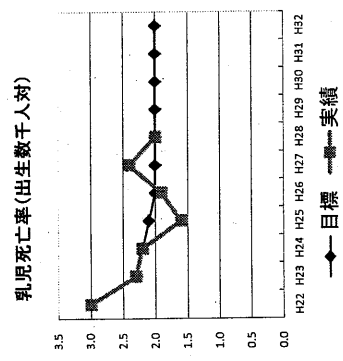
ひとり親家庭への医療費助成事業受給資格登録世帯数



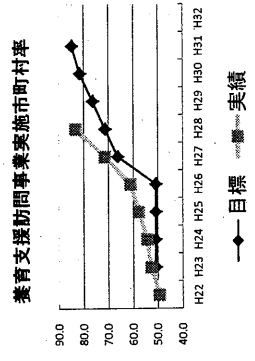
③指標No.、名称	55 周産期死亡率(出生数千人対)																																																
④指標の説明	妊娠22週以後の死産と生後7日未満までの早期新生児死亡数																																																
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>4.6</td> <td>3.6</td> <td>4.6</td> <td>5.3</td> <td>3.4</td> <td>5.1</td> <td>4.6</td> <td>3.5以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(暫定値をなし)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A</td> <td></td> <td>C</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	4.6	3.6	4.6	5.3	3.4	5.1	4.6	3.5以下				目標					(暫定値をなし)							達成状況				A		C	C				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
実績	4.6	3.6	4.6	5.3	3.4	5.1	4.6	3.5以下																																									
目標					(暫定値をなし)																																												
達成状況				A		C	C																																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	各年間の変動が大きい状況にあるため、今後も経過を注視していく必要がある。																																																
⑦今後の課題	周産期医療機関の取組を支援するとともに、ネットワークを強化し、周産期の医療安全を守っていくこととしたい。																																																



③指標No.、名称	56 乳児死亡率(出生数千人対)																																																
④指標の説明	出生千に対する生後1年未満の乳児死亡数																																																
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>3.0</td> <td>2.3</td> <td>2.2</td> <td>2.1</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0以下</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.9</td> <td>2.4</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A</td> <td>B</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	3.0	2.3	2.2	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0以下	目標					1.9	2.4	2.0	2.0				達成状況					A	B	A				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
実績	3.0	2.3	2.2	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0以下																																						
目標					1.9	2.4	2.0	2.0																																									
達成状況					A	B	A																																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	平成28年度は前年より0.4下回り、全国平均と同数となった。																																																
⑦今後の課題	今後の推移を注視していく。																																																

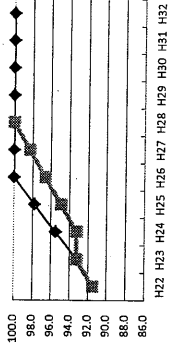


③指標No.、名称	57 養育支援訪問事業実施市町村率																																																
④指標の説明	社会福祉法による養育支援訪問事業開始届があった市町村数																																																
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>49.2</td> <td>50.8</td> <td>50.8</td> <td>50.8</td> <td>50.8</td> <td>66.1</td> <td>71.2</td> <td>76.3</td> <td>81.4</td> <td>84.7</td> <td>%以上</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>61.0</td> <td>71.2</td> <td>83.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A</td> <td>A</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	49.2	50.8	50.8	50.8	50.8	66.1	71.2	76.3	81.4	84.7	%以上	目標					61.0	71.2	83.1					達成状況					A	A	A				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
実績	49.2	50.8	50.8	50.8	50.8	66.1	71.2	76.3	81.4	84.7	%以上																																						
目標					61.0	71.2	83.1																																										
達成状況					A	A	A																																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	市町村実施率は上昇しており、目標は達成されている。																																																
⑦今後の課題																																																	



③指標No.、名称	58 乳児家庭全戸訪問事業実施市町村率																																																
④指標の説明	児童福祉法による乳児家庭全戸訪問事業開始届があった市町村数																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>93.2</td> <td>93.2</td> <td>95.5</td> <td>97.8</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>91.5</td> <td>93.2</td> <td>93.2</td> <td>94.9</td> <td>96.6</td> <td>98.3</td> <td>98.3</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	93.2	93.2	95.5	97.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	実績	91.5	93.2	93.2	94.9	96.6	98.3	98.3	100.0	100.0	100.0	100.0	達成状況					B	B	B	A			
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	93.2	93.2	95.5	97.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0																																						
実績	91.5	93.2	93.2	94.9	96.6	98.3	98.3	100.0	100.0	100.0	100.0																																						
達成状況					B	B	B	A																																									
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	全市町村が実施しており、目標は達成されている。																																																
⑦今後の課題																																																	

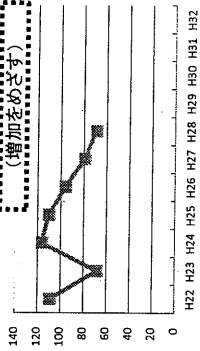
乳児家庭全戸訪問事業
実施市町村率



◆—目標 —◆実績

③指標No.、名称	59 独身の男女の出会いを支援するイベントの開催件数																																																
④指標の説明	1年間で開催された若者交流イベントの件数(県補助事業によるイベントと県登録団体のイベントの合計数)																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>109</td> <td>68</td> <td>116</td> <td>110</td> <td>96</td> <td>79</td> <td>69</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	実績	109	68	116	110	96	79	69	—	—	—	—	達成状況											
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																						
実績	109	68	116	110	96	79	69	—	—	—	—																																						
達成状況																																																	
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	開催回数が増加傾向にあるが、結婚から子育てまで一貫した情報を提供できる「ふくしま結婚・子育て応援センター」を27年8月に開設したところであり、民間団体における継続的なイベントと合わせ、センターが実施する各種事業の利用者の増加も見込まれることから、今後はイベントの開催回数も増加するものと考えている。																																																
⑦今後の課題	「ふくしま結婚・子育て応援センター」の開設により県の結婚支援に関する取組、ホームページ、ラジオやタウン誌などの各メディアを活用することにより、結婚を希望する方に効果的に情報発信する。																																																

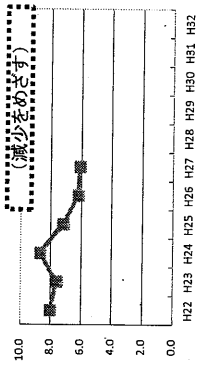
独身の男女の出会いを支援する
イベントの開催件数
(増加をめざす)



—◆実績

③指標No.、名称	60 10代の人工妊娠中絶実施率(15歳以上20歳未満女子人口千対)																																																
④指標の説明	衛生行政報告例による集計																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>8.0</td> <td>7.6</td> <td>8.7</td> <td>7.2</td> <td>6.2</td> <td>6.1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	実績	8.0	7.6	8.7	7.2	6.2	6.1	—	—	—	—	—	達成状況											
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																						
実績	8.0	7.6	8.7	7.2	6.2	6.1	—	—	—	—	—																																						
達成状況																																																	
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	H22年から24年にかけて8.0%前後と高水準であったが、H27年には6.1%と全国平均より0.9%高いものの減少傾向にある。(H29年11月頃に平成28年の概数値が発表される予定)																																																
⑦今後の課題	引き続き、思春期に関する相談窓口の周知や望まない妊娠等の相談に対応する。																																																

10代の人工妊娠中絶実施率
(15歳以上20歳未満女子人口千対)
(減少をめざす)



—◆実績

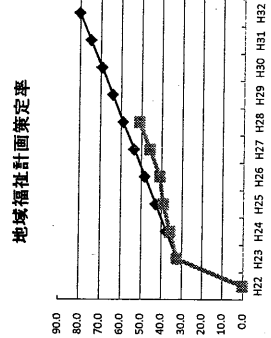
指標の進行状況

①基本目標	5 ともいきいき暮らせる福祉社会の推進
②施策	(1) 人格、人権、個性を尊重する社会づくりの推進 (2) 誰もが人と人とのつながりを感じることができる社会づくり推進 (3) 生活に希望を持ち、自らの能力を発揮できる社会づくりの推進 (4) 福祉サービス提供体制の復旧(再掲) (5) 高齢者を対象とした介護・福祉サービスの充実 (6) 地域生活移行や就労支援など障がい者の自立支援 (7) DV、虐待防止及び被害者の保護・支援 (8) 介護・福祉サービスの質の向上 (9) 生活支援の充実

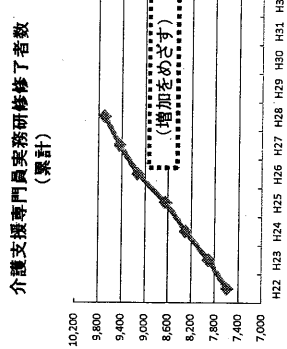
(注)⑥指標の推移
 <目標値がある指標の達成状況>
 A(100%以上) B(80%~100%未満)
 C(70%~80%未満) D(70%未満)
 ※増加を目指す指標→実績/目標
 ※減少を目指す指標→目標/実績

■実績値
 ◆目標値

③指標No.、名称	61 地域福祉計画策定率																																				
④指標の説明	県内において地域福祉計画を策定している市町村の割合																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>32.2</td> <td>37.5</td> <td>42.8</td> <td>48.1</td> <td>53.4</td> <td>58.7</td> <td>64.0</td> <td>69.3</td> <td>74.6</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>32.2</td> <td>35.6</td> <td>39.0</td> <td>40.7</td> <td>45.7</td> <td>50.8</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>%以上</td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	—	32.2	37.5	42.8	48.1	53.4	58.7	64.0	69.3	74.6	80.0	達成状況	—	32.2	35.6	39.0	40.7	45.7	50.8	B	B	B	%以上
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	—	32.2	37.5	42.8	48.1	53.4	58.7	64.0	69.3	74.6	80.0																										
達成状況	—	32.2	35.6	39.0	40.7	45.7	50.8	B	B	B	%以上																										
⑥達成状況の分析	平成28年度の目標値「58.7%」に対して実績「50.8%」で、86.5%の達成率となっている。(H28:30市町村で策定)																																				
⑦今後の課題	策定市町村の増加数があり伸びていないため、引き続き、未策定市町村への周知、策定促進に努める必要がある。																																				



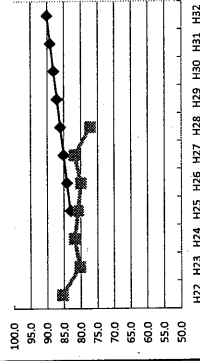
③指標No.、名称	62 介護支援専門員実務研修修了者数(累計)																																				
④指標の説明	修了者実績による																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>7,581</td> <td>7,899</td> <td>8,299</td> <td>8,639</td> <td>9,124</td> <td>9,432</td> <td>9,692</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>(増加をめざす)</td> <td>(増加をめざす)</td> <td>(増加をめざす)</td> <td>(増加をめざす)</td> <td>(増加をめざす)</td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	7,581	7,899	8,299	8,639	9,124	9,432	9,692	—	—	—	—	達成状況	—	—	—	—	—	—	(増加をめざす)	(増加をめざす)	(増加をめざす)	(増加をめざす)	(増加をめざす)
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	7,581	7,899	8,299	8,639	9,124	9,432	9,692	—	—	—	—																										
達成状況	—	—	—	—	—	—	(増加をめざす)	(増加をめざす)	(増加をめざす)	(増加をめざす)	(増加をめざす)																										
⑥達成状況の分析	研修修了者数は当該年の実務研修受講試験合格者数により若干変動があるが、研修は毎年実施しており、増加は確実に見込まれる。																																				
⑦今後の課題																																					



③指標No.、名称	63 シルバー人材センター会員のうち活動している者の割合																																				
④指標の説明	県内のシルバー人材センターの会員のうちどのくらいの会員が就業しているかを示す指標																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>85.3</td> <td>80.2</td> <td>81.8</td> <td>80.7</td> <td>79.9</td> <td>81.8</td> <td>86.0</td> <td>87.0</td> <td>88.0</td> <td>89.0</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	85.3	80.2	81.8	80.7	79.9	81.8	86.0	87.0	88.0	89.0	90.0	達成状況	—	—	—	—	B	B	B	B			
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	85.3	80.2	81.8	80.7	79.9	81.8	86.0	87.0	88.0	89.0	90.0																										
達成状況	—	—	—	—	B	B	B	B																													
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	目標値には届かなかったが、達成度89.7%であり、おおむね順調であると考えられる。																																				
⑦今後の課題	減少の兆しのある会員数(入会者数)に注視する必要がある。																																				

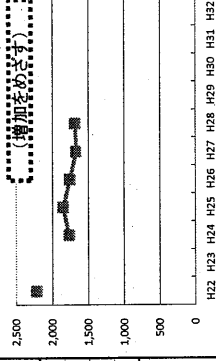
■実績値
◆目標値

シルバー人材センター会員のうち活動している者の割合



③指標No.、名称	64 福島県障がい者総合大育大会の参加者数																																				
④指標の説明	福島県障がい者総合大育大会に参加した選手数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>2,214</td> <td>2,214</td> <td>1,762</td> <td>1,846</td> <td>1,752</td> <td>1,666</td> <td>1,681</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	2,214	2,214	1,762	1,846	1,752	1,666	1,681	—	—	—	—	達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	2,214	2,214	1,762	1,846	1,752	1,666	1,681	—	—	—	—																										
達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	H28(福島大会)の参加者数は、前年を若干上回る結果となった。																																				
⑦今後の課題	県全体の人口減少が続く中、より多くの参加者を集めるには広報活動などの工夫が必要。																																				

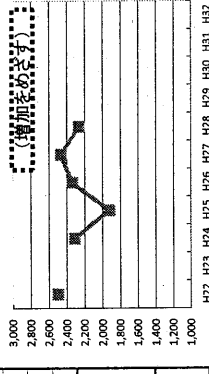
福島県障がい者総合大育大会の参加者数



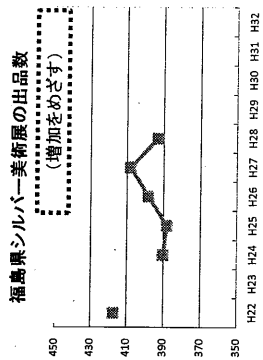
③指標No.、名称	65 すこやか福島ねんりんピックの参加者数																																				
④指標の説明	「すこやか福島ねんりんピック」に参加した選手の数(累計)																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>2,496</td> <td>—</td> <td>2,306</td> <td>1,922</td> <td>2,336</td> <td>2,463</td> <td>2,262</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	2,496	—	2,306	1,922	2,336	2,463	2,262	—	—	—	—	達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	2,496	—	2,306	1,922	2,336	2,463	2,262	—	—	—	—																										
達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	毎年参加者が多く、高齢者の生きがい健康づくりに寄与している。(競技日程の関係から募集定数を設けざるを得ず、毎年おおよそ2,000～2,300程度の参加数は見込めない。)																																				
⑦今後の課題	競技人口の減少している競技種目があり、参加競技種目の見直しを検討する必要がある。																																				

■実績値
◆目標値

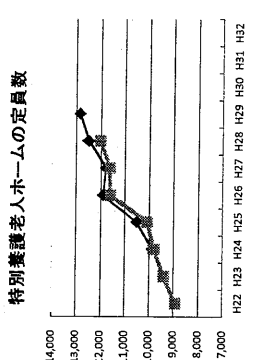
すこやか福島ねんりんピックの参加者数



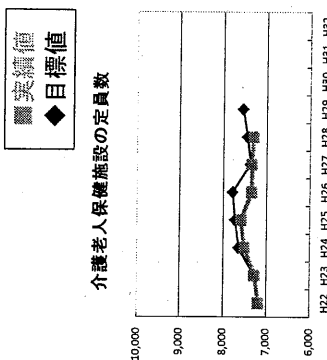
③指標No.、名称	66 福島県シルバークーアート展の出品数																																				
④指標の説明	「福島県シルバークーアート展」に出品された作品の数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>417</td> <td>開催中止</td> <td>390</td> <td>388</td> <td>398</td> <td>408</td> <td>393</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>作品</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	417	開催中止	390	388	398	408	393					達成状況	—	—	—	—	—	—	作品				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	417	開催中止	390	388	398	408	393																														
達成状況	—	—	—	—	—	—	作品																														
⑥達成状況の分析	出品数は24年度以降増加していたが、H28は作品募集期間が例年より短かったため減少したものと考えられる。依然として震災前の数まで回復していない。																																				
※現状分析や今後の見通し																																					
⑦今後の課題	出品数を増加させるには、更なる広報活動などを行う必要がある。																																				



③指標No.、名称	67 特別養護老人ホームの定員数																																				
④指標の説明	第七次福島県高齢者福祉計画・第六次福島県介護保険事業支援計画における特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設)の整備計画数(累計)																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>8,904</td> <td>9,392</td> <td>9,854</td> <td>10,503</td> <td>11,889</td> <td>11,778</td> <td>12,488</td> <td>12,827</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	8,904	9,392	9,854	10,503	11,889	11,778	12,488	12,827				達成状況	—	—	—	—	B	B	B				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	8,904	9,392	9,854	10,503	11,889	11,778	12,488	12,827																													
達成状況	—	—	—	—	B	B	B																														
⑥達成状況の分析	実績は目標値の96.1%となっているが、建築費用の高騰などにより、整備が遅れている施設が見受けられる。																																				
※現状分析や今後の見通し																																					
⑦今後の課題	介護職員の確保・定着が課題となっている。																																				



③指標No.、名称	68 介護老人保健施設の定員数																																				
④指標の説明	第七次福島県高齢者福祉計画・第六次福島県介護保険事業支援計画における介護老人保健施設の整備計画数(累計)																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>7,181</td> <td>7,270</td> <td>7,636</td> <td>7,722</td> <td>7,780</td> <td>7,368</td> <td>7,441</td> <td>7,541</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	7,181	7,270	7,636	7,722	7,780	7,368	7,441	7,541				達成状況	—	—	—	—	B	B	B				
目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	7,181	7,270	7,636	7,722	7,780	7,368	7,441	7,541																													
達成状況	—	—	—	—	B	B	B																														
⑥達成状況の分析	平成28年度の実績は、2施設が廃止したため、目標値の98.1%となっている。																																				
※現状分析や今後の見通し	(参考:H25からH26の定員数の減は、相双圏域の休止施設で許可有効期限が満了したことが主な理由である。)																																				
⑦今後の課題	介護職員の確保・定着が課題となっている。																																				

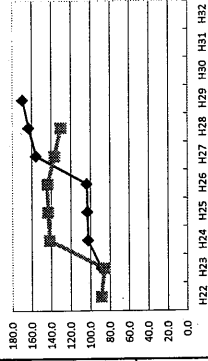


③指標No.、名称	69	ホームヘルプサービス利用回数(高齢者千人一週間あたり)											
④指標の説明	各年度の訪問介護サービスの高齢者千人当たりの週間利用回数												
⑤指標の推移	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	
実績		—	88.1	102.3	102.8	103.5	155.1	162.7	169.0	回/週以上			
達成状況		88.5	85.2	141.4	143.2	143.5	136.3	130.0	回/週				

⑥達成状況の分析
※現状分析や今後の見通し
23年度は震災の影響によって実績が減少したが、24年度以降は増加に転じ、26年度は目標値を上回る数値となった。
27年度から総合事業への移行の関係で実績が減少している。

⑦今後の課題
本県では震災以降介護人材の不足が深刻となっているが、訪問介護サービスが必要とする方々が必要なサービスを受けることができるように、サービス基盤の整備や介護人材の確保等を行っていく必要がある。

ホームヘルプサービス利用回数
(高齢者千人一週間あたり)



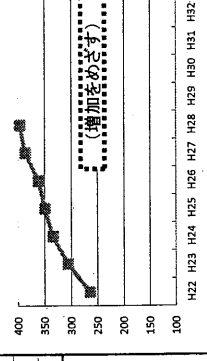
H25年度に相双圏域等市町村の計画決定・変更に伴う県計画の変更(H25審議会報告済み)

③指標No.、名称	70	地域生活に移行した障がい者数(身体障がい者及び知的障がい者)(H18年度以降の累計)											
④指標の説明	施設から、グループホーム・ケアアホーム、単身生活又は家庭復帰した身体障がい者及び知的障がい者数												
⑤指標の推移	目標	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	
実績		—	438	305	334	515	386	396	—	—	—	—	
達成状況		264	305	334	349	361	386	396	—	—	—	—	

⑥達成状況の分析
※現状分析や今後の見通し
障がい者の地域生活移行を推進するためグループホーム等の設置促進が必要であるが、震災の影響によりグループホームに利用できる物件の不足や支援者不足が顕著となっている。さらに消防法施行令が改正(平成27年4月1日施行)され、スプリングクレー設置が義務づけとなることにより、グループホームの整備が進まないことも考えられる。

⑦今後の課題
グループホームの整備や障がい者の居住の場を確保するため、地域の自立支援協議会と連携を強化することで問題を解決していく必要がある。また福島県居住支援協議会や不動産事業者とも連携、情報共有を図る必要がある。

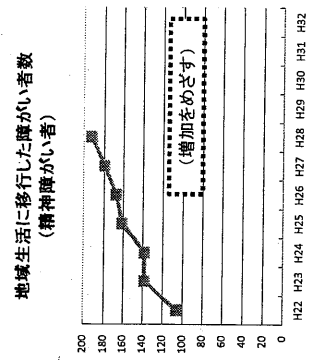
地域生活に移行した障がい者数
(身体障がい者及び知的障がい者)



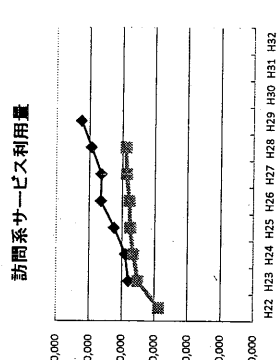
■実績値
◆目標値

■実績値
◆目標値

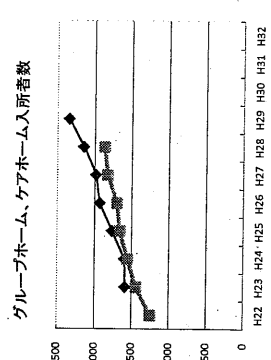
③指標No.、名称	71 地域生活に移行した障がい者数(精神障がい者)(H21年度以降の累計)																																				
④指標の説明	病院から、グループホーム・ケアホーム、単身生活又は家庭復帰した精神障がい者数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>106</td> <td>138</td> <td>138</td> <td>161</td> <td>167</td> <td>179</td> <td>192</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	106	138	138	161	167	179	192					目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	106	138	138	161	167	179	192																														
目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																										
⑥達成状況の分析	<p>指標の根拠としていた特別対策事業が平成23年度に終了し、平成24年度以降、指標の現況値が把握できない状況であった。平成25年度については、単年度で行われた障害者総合支援法における精神障がい者の地域移行支援及び地域定着支援に関する実態調査を基に実績を出した。</p> <p>また、平成26年度以降は、国保連合会提供「障がい福祉サービス費等実績データ」に基づき、障がい福祉課が調査し実績値を把握している。</p>																																				
⑦今後の課題	<p>全国と比較し精神科入院患者が多く、しかも長期入院患者が多いこと、また、地域で生活する際に必要なグループホームや訪問看護等のサービスが不足していることなどから、地域生活移行がなかなか進まない状況である。</p> <p>今後は、医療機関や福祉サービス事業所向けの研修や、地域移行を促進するための検討を圏域毎に行うなど、精神障がい者の地域移行を促進させる取組を行っていく必要がある。</p>																																				



③指標No.、名称	72 指定障害福祉サービスの訪問系サービス(居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者包括支援)利用量																																				
④指標の説明	障害福祉サービスの1ヶ月当たりの利用時間数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>38,611</td> <td>45,042</td> <td>46,521</td> <td>47,435</td> <td>47,661</td> <td>48,602</td> <td>59,283</td> <td>62,405</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>時間/月以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	38,611	45,042	46,521	47,435	47,661	48,602	59,283	62,405				目標	—	—	—	—	B	B	B	B	時間/月以上		
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	38,611	45,042	46,521	47,435	47,661	48,602	59,283	62,405																													
目標	—	—	—	—	B	B	B	B	時間/月以上																												
⑥達成状況の分析	<p>訪問系サービスの利用者数は、年々増加してきており、今後も利用者数及び利用時間の伸びが見込まれるため、一層の供給体制の充実が求められている。</p>																																				
⑦今後の課題	<p>介護職員の不足に対する対策や質の高いサービスを提供できる人材の育成が必要となる。</p>																																				

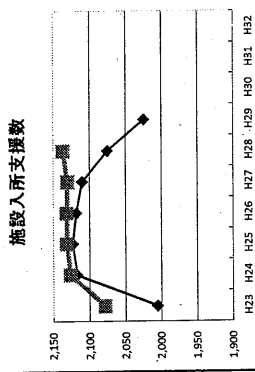


③指標No.、名称	73 指定障害福祉サービスの居宅系サービスのグループホーム、ケアホーム利用者数																																				
④指標の説明	指定障害福祉サービスの居宅系サービスのグループホーム、ケアホーム利用者数																																				
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>1,249</td> <td>1,440</td> <td>1,551</td> <td>1,659</td> <td>1,696</td> <td>1,823</td> <td>1,867</td> <td>2,340</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>2,340人以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	1,249	1,440	1,551	1,659	1,696	1,823	1,867	2,340				目標	—	—	—	—	B	B	B	B	2,340人以上		
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																										
実績	1,249	1,440	1,551	1,659	1,696	1,823	1,867	2,340																													
目標	—	—	—	—	B	B	B	B	2,340人以上																												
⑥達成状況の分析	<p>障がい者が自立し、自らが望む地域で生活していくためには、生活の場が確保されていることが前提となる。年々利用者が増加するため整備量の伸びを維持していく必要がある。</p>																																				
⑦今後の課題	<p>制度や必要性は理解されてきているものの、地域住民の反対等により設置を再検討せざるを得ない事例も発生しているため、地域社会の理解の促進を図る必要がある。</p>																																				

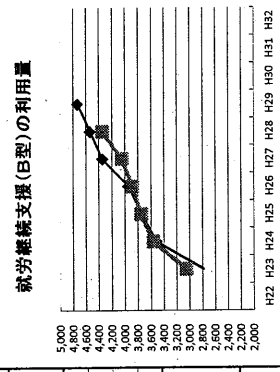


実績値
◆ 目標値

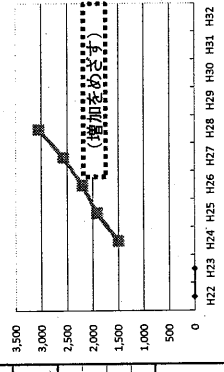
③指標No.、名称	74 指定障害福祉サービスの居宅サービスの施設入所支援数																																																
④指標の説明	指定障害福祉サービスの居宅サービスの施設入所支援数																																																
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>2,005</td> <td>2,117</td> <td>2,123</td> <td>2,118</td> <td>2,110</td> <td>2,075</td> <td>2,024</td> <td>人/月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>2,078</td> <td>2,126</td> <td>2,131</td> <td>2,131</td> <td>2,130</td> <td>2,136</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	—	2,005	2,117	2,123	2,118	2,110	2,075	2,024	人/月			実績	—	2,078	2,126	2,131	2,131	2,130	2,136	人				達成状況	—	—	—	—	B	B	B	B			
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	—	2,005	2,117	2,123	2,118	2,110	2,075	2,024	人/月																																								
実績	—	2,078	2,126	2,131	2,131	2,130	2,136	人																																									
達成状況	—	—	—	—	B	B	B	B																																									
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	国の方針は地域生活への移行としているが、高齢化、重度化等により地域生活への移行が難航している。																																																
⑦今後の課題	地域移行を進めるため社会資源の整備を行う必要がある。																																																



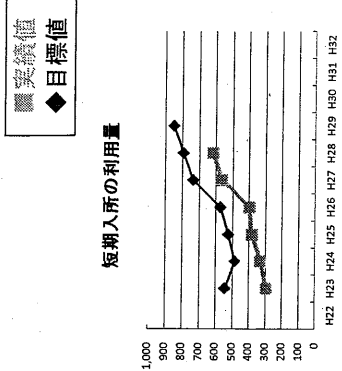
③指標No.、名称	75 指定障害福祉サービスの日中活動系サービスの就労継続支援(B型)の利用量																																																
④指標の説明	指定障害福祉サービスの日中活動系サービスの就労継続支援(B型)の利用者数																																																
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>2,776</td> <td>3,507</td> <td>3,741</td> <td>3,938</td> <td>4,340</td> <td>4,530</td> <td>4,723</td> <td>人/月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>3,045</td> <td>3,560</td> <td>3,748</td> <td>3,880</td> <td>4,042</td> <td>4,342</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	—	2,776	3,507	3,741	3,938	4,340	4,530	4,723	人/月			実績	—	3,045	3,560	3,748	3,880	4,042	4,342	人				達成状況	—	—	—	—	B	B	B	B			
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	—	2,776	3,507	3,741	3,938	4,340	4,530	4,723	人/月																																								
実績	—	3,045	3,560	3,748	3,880	4,042	4,342	人																																									
達成状況	—	—	—	—	B	B	B	B																																									
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	目標には及ばないが、利用者数は着実に増加している。																																																
⑦今後の課題	就労継続支援B型事業所数、利用者数ともに年々増加しているが、生産性の低い事業所も見られ、質の向上が問題である。(事業所数178ヶ所※従たる事業所、出張所、休止事業所を除く)																																																



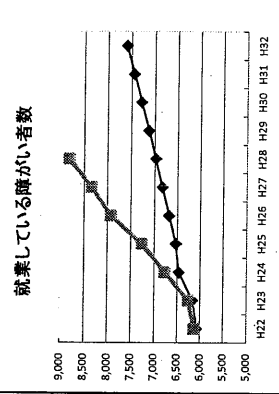
③指標No.、名称	76 指定障害児通所支援の利用量																																																
④指標の説明	指定障害児通所支援の利用量																																																
⑤指標の推移 目標 実績 達成状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,493</td> <td>1,914</td> <td>2,194</td> <td>2,568</td> <td>3,042</td> <td>人/月</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,493</td> <td>1,914</td> <td>2,194</td> <td>2,568</td> <td>3,042</td> <td>人/月</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	—	—	1,493	1,914	2,194	2,568	3,042	人/月				実績	—	—	1,493	1,914	2,194	2,568	3,042	人/月				達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—			
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	—	—	1,493	1,914	2,194	2,568	3,042	人/月																																									
実績	—	—	1,493	1,914	2,194	2,568	3,042	人/月																																									
達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—																																									
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	一月当たりの利用人数は着実に増加している。 平成24年4月1日より、障がい児サービスの根拠法が児童福祉法に一元化され、障害児通所支援に再編された。																																																
⑦今後の課題	通所利用の障がい児やその家族への支援等に対応できるよう事業所の設置等についての助言・指導を行う必要がある。 第4期障がい福祉計画に基づき、各圏域の状況を踏まえ、供給量の増加を図る必要がある。																																																



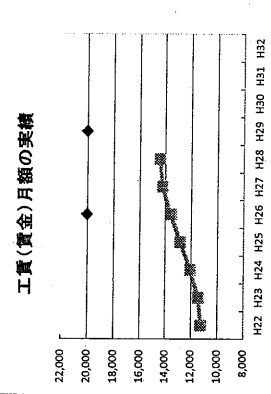
③指標No.、名称	77 指定障害福祉サービスの日中活動系サービスの短期入所の利用量												
④指標の説明	短期入所の利用人員												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目録	
実績	—	543	484	525	570	736	791	847	—	—	—	実績	—
達成状況	—	294	329	379	396	562	614	—	—	—	—	達成状況	—
⑥達成状況の分析	C												
※現状分析や今後の見通し	27年度実績では前年度の約1.4倍に増えている。												
⑦今後の課題	サービスを提供できる事業者を増やす必要がある。												



③指標No.、名称	78 就業している障がい者数												
④指標の説明	就業している障がい者数												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目録	
実績	6,063	6,157	6,458	6,530	6,670	6,820	6,970	7,120	7,280	7,440	7,600	実績	—
達成状況	—	—	—	—	A	A	A	A	A	A	A	達成状況	—
⑥達成状況の分析	障害者法定雇用率が平成25年4月1日から1.8%から2.0%に引き上げになったことにより、就職している障がい者数が増加している。障がい者雇用に関する各種支援制度が整備されてきていることから、今後も就職している障がい者数は増加していくと考える。												
⑦今後の課題	引き続き事業者をはじめとする関係者への制度周知に努めていく。												

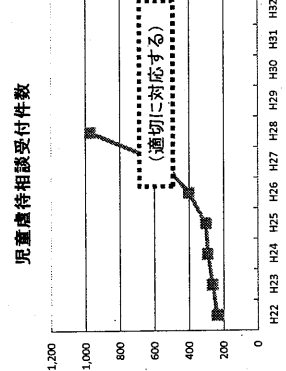


③指標No.、名称	79 工賃(賃金)月額の実績												
④指標の説明	就労継続支援B型事業所(障害者総合支援法に基づき就労継続支援のための施設のうち雇用者と契約を結ばない事業所)における平均工賃												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目録	
実績	11,241	11,414	12,056	12,842	13,571	14,205	14,415	20,000	—	—	—	実績	—
達成状況	—	—	—	—	D	C	C	—	—	—	—	達成状況	—
⑥達成状況の分析	目標工賃月額20,000円には及ばないが、毎年度、月額工賃が向上しており、今後も、第3期福島県障がい者工賃向上プランに基づいた工賃向上支援事業(経営意識向上研修、先進事業所視察、共同販売会の開催、販路拡大の営業活動等)をとおして、月額工賃の向上が期待できる。												
⑦今後の課題	就労継続支援B型事業所の管理者、職員等の工賃向上への意識向上、製品の販路拡大、より質の高い製品、サービスの提供、食品表示法への対応等												

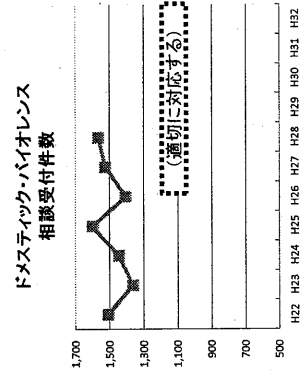


■実績値
◆目標値

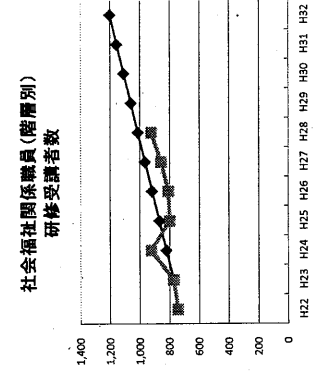
③指標No.、名称	80 児童虐待相談受付件数												
④指標の説明	児童相談所が受け付けた児童虐待相談件数												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標													
実績	235	262	290	300	399	547	971						
達成状況													
⑥達成状況の分析	子ども虐待対応の手引き(厚生労働省)の改正に伴い心理的虐待の対象ケースが拡大されたこと及び警察からの通告件数が増加したことにより、件数が増加している。												
⑦今後の課題	今後とも、虐待の未然防止に向けて関係機関とより一層緊密に連携し、適切に対応する必要がある。												



③指標No.、名称	81 ドメスティック・バイオレンス相談受付件数												
④指標の説明	配偶者暴力相談センターが受け付けたDV相談件数												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標													
実績	1,507	1,361	1,444	1,597	1,404	1,523	1,562						
達成状況													
⑥達成状況の分析	震災や原発事故の影響による著しい変化は今のところみられないが、前年度に比べて相談受付件数は増加している。しかし、避難者においては、生活環境の変化などのストレスにさらされた生活が続いていることから、今後もDV被害が増加することが懸念される。												
⑦今後の課題	広報啓発により相談窓口等の周知を図るほか、被害者の支援について関係機関と連携し適切な対応を行う。												

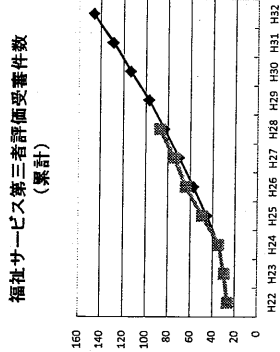


③指標No.、名称	82 社会福祉関係職員(階層別)研修受講者数												
④指標の説明	社会福祉施設の職員に係るキャリアパス研修の受講者数												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標													
実績	741	771	819	867	915	963	1,011	1,059	1,107	1,155	1,200	以上	
達成状況													
⑥達成状況の分析	県内施設等の要望を踏まえ、平成28年度は定員960名で階層別研修を開催し、921名の受講があった。利用者の立場に立ち、より質の高いサービスを提供していくために、高い専門性と豊かな人間性を備えた人材の養成・確保がこれまでに求められており、研修受講者を増加させる必要性は高まっている。												
⑦今後の課題	職員個々の経歴を踏まえた研修計画を策定させるとともに、キャリアパスとしての研修機会を十分に確保させるため、研修受講を呼びかけていく必要がある。												



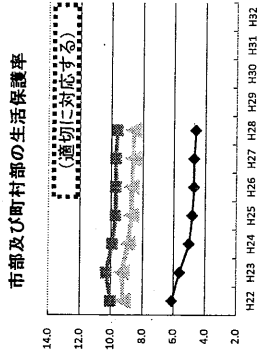
③指標No.、名称	83 福祉サービス第三者評価受審件数(累計)												
④指標の説明	平成19年度からの第三者評価を受審した施設・事業所の延べ累計数												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標	—	29	34	45	57	70	83	97	113	129	146	件以上	
実績	26	29	34	49	64	74	87	—	—	—	—		
達成状況	—	—	—	—	A	A	A	A	A	A	A		
⑥達成状況の分析	社会的養護関係施設については、平成24年度から3年に1回受審することが義務化されたことや評価機関に委託し実施した「福祉サービス第三者評価推進サポーター事業」による評価受審希望事業者への出前講座などを行うことにより、受審に向けた環境が整備されてきたが、全体の評価件数は平成26年度15件、平成27年度10件、平成28年度13件となり、さらなる受審促進が必要と思われる。												
⑦今後の課題	保育所については、第三者評価の受審率目標が定められ、平成27年度から5年に1回の受審が努力義務とされた。県内には300を超える保育所があるため、評価機関による評価実施の体制整備と評価調査者の養成を行っていく必要がある。												

■実績値
◆目標値



③指標No.、名称	84 市部及び町村部の生活保護率												
④指標の説明	人口1,000人あたりの被保護人員数												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標	6.1	5.6	5.0	4.8	4.7	4.7	4.6	—	—	—	—		
実績(町村)	10.0	10.3	9.9	9.7	9.7	9.7	9.6	—	—	—	—		
実績(市)	9.2	9.3	8.9	8.7	8.7	8.6	8.6	—	—	—	—		
実績(県)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
達成状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
⑥達成状況の分析	高齢化の進展により高齢世帯の数は増加が見られるものの、全体的には震災復興事業による雇用環境の改善が続いていることから、保護率は横ばいの傾向が続いている。												
⑦今後の課題	復興事業や避難地域の指定の見直しなどにより保護動向が大きく左右されることが想定されるので、そうした動きを注視していく必要がある。												

◆実績値(町村)
■実績値(市)
▲実績値(県)

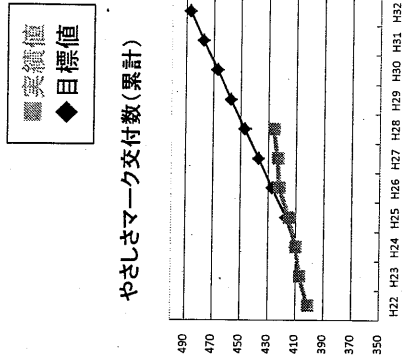


指標の進行状況

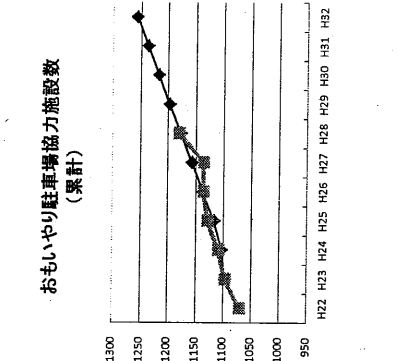
①基本目標	6 誰もが安全で安心できる生活の確保
②施策	(1) 飲料水及び食品等の安全性の確保(再掲) (2) ユニバーサルデザインに配慮した人にやさしいまちづくりの推進 (3) 生活衛生水準の維持向上 (4) 安全な水の安定的な供給 (5) 生産から消費に至る食の安全・安心の確保 (6) 人と動物の調和ある共生 (7) 健康危機管理体制の強化 (8) 災害時の保健医療福祉体制の強化

(注)⑥指標の推移
 <目標値がある指標の達成状況>
 A(100%以上) B(80%~100%未満)
 C(70%~80%未満) D(70%未満)
 ※増加を目指す指標→実績/目標
 ※減少を目指す指標→目標/実績

③指標No.、名称	85 やさしさマーク交付数(累計)																																																
④指標の説明	人にやさしいまちづくり条例の整備基準に適合する施設に対し県が交付した適合証(やさしさマーク)の数(累計)																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>410</td> <td>417</td> <td>427</td> <td>437</td> <td>447</td> <td>457</td> <td>467</td> <td>477</td> <td>487</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>401</td> <td>407</td> <td>410</td> <td>415</td> <td>422</td> <td>423</td> <td>426</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	—	—	410	417	427	437	447	457	467	477	487	実績	401	407	410	415	422	423	426					達成状況	—	—	—	—	B	B	B				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	—	—	410	417	427	437	447	457	467	477	487																																						
実績	401	407	410	415	422	423	426																																										
達成状況	—	—	—	—	B	B	B																																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	基準に適合する施設の整備が少なく交付件数が伸び悩んでいる。																																																
⑦今後の課題	イベントや研修会など様々な機会を捉えて、「やさしさマーク」のPRを行うとともに、市町村、商工団体等に対して、チラシ等を送付し、「やさしさマーク」の取得についての更なる普及・啓発を行う。																																																

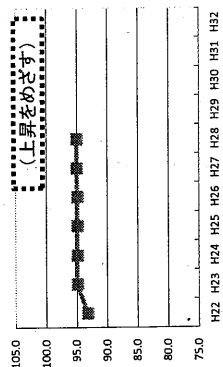


③指標No.、名称	86 おもいやり駐車場協力施設数(累計)																																																
④指標の説明	おもいやり駐車場利用制度について県に協力申出書を提出した公益的施設の累計																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1,070</td> <td>1,097</td> <td>1,109</td> <td>1,128</td> <td>1,136</td> <td>1,136</td> <td>1,177</td> <td>1,197</td> <td>1,217</td> <td>1,237</td> <td>1,257</td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>B</td> <td>B</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	実績	1,070	1,097	1,109	1,128	1,136	1,136	1,177	1,197	1,217	1,237	1,257	達成状況					B	B	A				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																						
実績	1,070	1,097	1,109	1,128	1,136	1,136	1,177	1,197	1,217	1,237	1,257																																						
達成状況					B	B	A																																										
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	民間施設において大型店等や介護施設等の参加協力が増えた。																																																
⑦今後の課題	新たに建築される公益的施設や未参加の公共施設等について、制度への理解や協力が得られるよう、様々な媒体を活用して更なる周知・啓発を行う。																																																

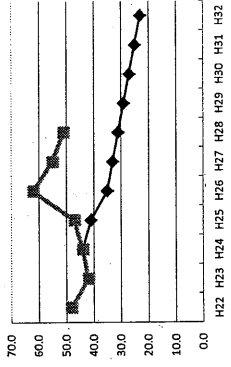


■実績値
◆目標値

緊急時応援体制の整備率



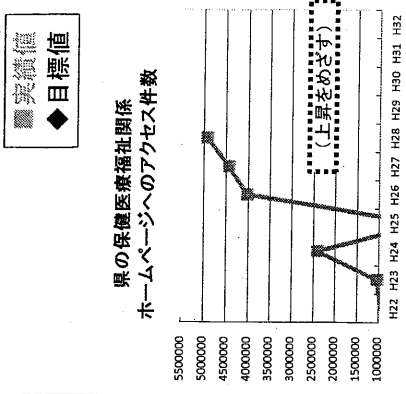
不良食品発生件数
(放射線物質を除く)



③指標No.、名称	87 緊急時応援体制の整備率																																																
④指標の説明	水道に係る災害時応援協定を締結している市町村の割合																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>93</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	93	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	目標												達成状況											
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
実績	93	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95																																						
目標																																																	
達成状況																																																	
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	一部の市町村を除き、緊急時の応援体制は整備されているが、昨年度からの変化は認められなかった。応援協定等は市町村が自ら判断し締結するものであるため、県の働きかけが直ちに締結率の向上につながるものではないが、引き続き、その必要性に関して助言等を行っていく。																																																
⑦今後の課題	緊急時応援体制の実効性をより高めるため、応援協定等の内容把握に努める必要がある。																																																

③指標No.、名称	88 不良食品発生件数(放射性物質を除く)																																																
④指標の説明	県内で生産・製造等された食品で、食品衛生法に基づく規格基準等に違反する食品の発生件数																																																
⑤指標の推移	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>48</td> <td>42</td> <td>44</td> <td>41</td> <td>35</td> <td>33</td> <td>31</td> <td>29</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成状況</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績	48	42	44	41	35	33	31	29	27	25	23	目標												達成状況											
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																						
実績	48	42	44	41	35	33	31	29	27	25	23																																						
目標																																																	
達成状況																																																	
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見直し	平成28年度、食品衛生法及び食品表示法(衛生事項)上の不良食品の発生件数は51件であった(食品製造施設36件、食品の流通販売施設15件)。27年度と比較して食品製造施設が2件減少し、学校給食関係施設での発生はなかったが、食品の流通販売施設では27年度より4件増加した。																																																
⑦今後の課題	平成28年度の食品製造施設において発生した不良食品51件中31件が表示違反であったことから、不良食品の発生を未然に防止するため、食品製造施設や市場・小売店の等の流通販売施設への監視指導の強化とともに、講習会の実施や相談体制の強化、分かりやすい情報発信による啓発を行っていく。また、HACCP方式による衛生管理の導入促進を図り、事業者による自主衛生管理の強化を図っていく。																																																

③指標No.、名称	89 県の保健医療福祉関係ホームページへのアクセス件数												
④指標の説明	情報政策課で集計している月別ホームページアクセス件数を年度毎集計する。(保健福祉部関係のホームページ)												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標													
実績	948,359	1,031,618	2,398,603	4,011,104	4,422,573	4,921,035	(上算をめざす)						
達成状況													
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成29年6月からのネットワーク分離に伴い、集計方法を変更。25年度はデータなし。そのため平成22～24年度のデータは参考とする。												
⑦今後の課題	見やすく、分かりやすく、タイムリーな情報発信に努めていく。												



③指標No.、名称	90 避難行動要支援者の個別計画の策定市町村数												
④指標の説明	市町村で策定する災害時要援護者避難支援個別計画の策定数												
⑤指標の推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
目標													
実績			19	53	59	59	59	59	59	59	59		
達成状況						17	19						
⑥達成状況の分析 ※現状分析や今後の見通し	平成26年度から義務化された避難行動要支援者名簿作成、避難支援等関係者への名簿情報の提供を進めており、今後個別計画の作成に移っていく。(H25までは個別計画を策定した市町村数、H26からは避難行動要支援者名簿を外部の支援者へ提供することに同意した者のうち、個別計画を策定した市町村数となった影響から実績値は減少している。)												
⑦今後の課題	平成26年度から義務化された避難行動要支援者名簿作成と一体的な取組を進める。												

